

夢シティ ちば

2018 **4**

Vol. 662
平成30年4月10日発行
(毎月10日発行)



《経営談話室》
高齢者人材活用相談事業

高齢者活用相談窓口 高齢者活用相談アドバイザー **増田 順也**

《特集》
**「患者第一」の歯科医療を
祖父から息子へつなぐ**

藤本歯科長洲医院 院長 **藤本 俊男**

千葉商工会議所
会報
夢シティ
ちば
2018年4月号
Vol.662

高齢者人材活用相談事業
高齢者活用相談窓口

●編集発行人/木原 稔
発行/千葉商工会議所

●千葉市中央区中央2-5-1 ☎043-227-4101 ☎043-227-4107
【購読料】一部200円(送料込) 会員は会費の中に含まれています。



ビジネスの幅を広げる、 力強いパートナー。

企業が元気で、成長していくためのお手伝いがしたい。
そのために皆さまのニーズとしっかり向き合い、
真に必要な商品・サービスを積極的にご提案していきます。
きめ細かく強力なコンサルティング力で、ビジネス基盤の安定と
さらなる飛躍を後押ししていく金融機関として歩み続けます。

株式会社 **千葉銀行**

〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2 TEL●043-245-1111(代表) URL●<http://www.chibabank.co.jp/>

もくじ

- 2～ 経営談話室 170
「患者第一」の歯科医療を祖父から息子へつなぐ
～親族で4代続く歯科医院～
藤本歯科長洲医院 院長 藤本 俊男
- 30～ 特集
高齢者人材活用相談事業
～シニア人材の経験やスキルを中小企業・小規模事業者の経営に生かす～
高齢者活用相談窓口
高齢者活用相談アドバイザー 増田 順也
- 5～ モンゴル商工会議所視察団 来葉
- 6～ 生きる伝統つなぐ暖簾／株式会社マツヤ
代表取締役 鈴木 卓
- 8～ トピックス 第79回通常議員総会
- 14～ 平成30年2月期 千葉商工会議所景気動向調査
- 22～ 汗の輝き／ジェイシード株式会社
代表取締役 大園 穂積
- 16～ <タイムライン> 2・3月の動き
- 20 <ちばインフォメーション>
- 21 <新入会員のご紹介>
- 24 <中小企業診断ナビ> 人材の定着化に大きな影響を与える入社後の関わり方
- 25 <ジェットレポート> フィリピンの自動車・二輪車事情
- 26 <中心市街地NEWS>
- 27 <なのはなひろば> 千葉商工会議所 女性会の活動
- 28～ <SHINKA 千葉YEG!> 千葉商工会議所 青年部通信



今月の表紙

今回は、有限会社福井商店 与三郎の豆本店にある「ばんじゅう」です。「番重」などの漢字にあてられることもあります。昔は、躯体は漆を塗り、内側はブリキを被せていましたが、現在は水性塗料とステンレスを用いて使われています。なかでも重要なのが、ばんじゅうの蓋。実は見た目以上に重く、厚みのあるガラスが使われています。蓋に重さがないと密閉性が弱く、中の商品が湿気ってしまうからです。福井社長は、「当店では、開店以来量り売りを続けていますが、昔はどこもそれが主流でした。今や量り売りは一番贅沢な売り方なんです。『お好きなものをお好きなだけ』がコンセプトですから。今はどこも袋入りで売られていますが、ちょっとだけ欲しいという方にとって量り売りはちょうどいいんですよ。」とおっしゃっていました。
撮影/明角和人 (明角写真事務所)

編集者のひと言

このところすっかり春めいて千葉市内の桜も一気に見ごろを迎えました。年明けの1月末に4年ぶりの大雪に見舞われたことがずいぶん前の出来事のように。とはいえ、朝晩と日中の温度差があり、体調を崩しやすい時期でもあります。何においても健康が一番！4月は入社や異動等による環境の変化が大きいので、精神的にも疲れが溜まってしまいます。そんなときは、しっかりと休んでリフレッシュするのが大事です。オンとオフを上手に切り替えて、この時期を乗り切りたいと思います。
(企画広報課 E.M)
※落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度
小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- 2 掛金は全額所得控除
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- 3 受取時も税制メリット
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。
- 共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で
最高8,000万円まで貸付け
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額(最高8,000万円)」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年(据置期間6か月を含む)で毎月均等償還です。
- 2 貸付条件は無担保・無保証人
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。
- 3 掛金は税法上損金(法人)または必要経費(個人事業)に
掛金月額は、5千円～20万円の範囲内(5千円単位)で自由に選べます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください



中小機構は経済産業省所管の独立行政法人です

共済相談室 TEL:050-5541-7171

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

検索

テント

サイン

インクジェット

内外装

リフォーム

合資会社 SINCE 1916
藤間シート装飾

【本 社】〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見2-8-11
☎043(222)1221 FAX 043(224)7577
【畑工場】〒262-0018 千葉県花見川区畑町373-3
☎043(274)5161

技術と信用で社会に貢献する

藤間株式会社

【本社・営業企画部】〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見2-8-11
☎043(222)1050 FAX 043(224)7577
E-mail : fujima@crest.ocn.ne.jp
: fujima.mac@air.ocn.ne.jp

小林国際特許事務所

千葉商工会議所会員
所長弁理士 小林 正治
弁理士 小林 正英

TEL 03-3866-3327

東京都千代田区岩本町3-4-5 (秋葉原駅5分)
http://www.kipo.jp/



手みやげに一番

千葉名産

田子作煎餅

http://www.osenbei.co.jp/

本店 千葉市中央区新宿1-20-5

TEL 043-241-4638
FAX 043-244-2416

道場店・稲毛店・銀座店

「患者第二」の歯科医療を 祖父から息子へつなぐ 親族で4代続く歯科医院

経営 談話室

Vol.170

今年で開業38年目を迎える藤本歯科長洲医院ですが、藤本歯科としては戦前から続き、長い間、千葉市の歯科医として市民の健康生活に貢献してきました。歯は健康のベースであることや千葉市の歯科を中心とする医療の理想形について、藤本歯科長洲医院の藤本俊男院長に伺いました。

藤本 俊男 院長

藤本歯科長洲医院

健康や生活は 口から始まることを意識していただきたい

患者から信頼される父を みて、歯科医を目指した

藤本歯科長洲医院
千葉市中央区長洲2-20-17
☎043-225-2030
事業内容：歯科医院（虫歯治療、入れ歯をはじめ矯正治療、予防歯科など、歯と口内の総合治療）

創業は1980（昭和55）年6月25日で、もうすぐ38年目を迎えます。藤本歯科は祖父が始めました。父は千葉が空襲で焼け野原になった中で空き缶をコップ代わりにして治療をしていた時代もあったそうです。

父は患者本位の治療を心掛けていて、職人とも言える部分が大い歯科医師でした。患者の話や優しく聞く。時間外でも困っている人がいたら診療する。地域内で頼りにされる町医者の存在であることを父自身が守っていたし、私もよく言われました。

そんな父の姿を身近に見ていたので自分も医師あるいは歯科医になろうと思いましたが、小学校の時の作文には「何でも治せる医者になりたい」と書いていました。

私の父と兄の歯科医院が中

央区新宿にあります。大学院時代は研究の合間に少し手伝いなどをして、卒業した年にこの長洲で開業しました。ちなみに千葉市内には中央区登戸にも親類が院長を務める歯科医院があります。

私が開業した当時、千葉県内に歯科医院も多くはなかった。成田、一宮や茂原からなど各地から通院される方がいらっしやいました。

口は命の入り口であり 心の出口でもある

私の専門は入れ歯や冠を被せるといった補綴治療が専門なので高齢の患者が多く来院します。口の中のことには不安です。大先輩で歯周病専門歯科医の「時には癒し、しばし軽減せしめ、常に慰める」という言葉を私も大切にしています。とにかく痛みを癒し、すぐには治らなくても軽減し、それができなければ話を聞いて慰めるということが大事です。

当医院では虫歯治療、入れ歯、咬み合わせ、歯周病治療をはじめ矯正治療、インプラント治療、ホワイトニング審美治療、予防に至るまで、歯と口中の治療を総合的に行っています。

「良い歯でよく噛み良い身体」って言うのは私が子供の頃、父によく言われた言葉です。今、私が患者さんによく言うのは「口は命の入り口、心の出口」ということです。呼吸もするし、食べるし、飲むのも口からです。溜息をつくのも、笑うのも、話をするのも歌うのも口を使うからです。

そういう意味でも口は基本となり大切なんです。脳疾患も心臓疾患も糖尿病もリウマチもほとんどの病気が歯周病に関係しますし、体調が悪いと口臭がしたりして、人が寄り付かなくなってしまうでしょう。やはり、健康や生活のスタートは口だということに皆さんに意識していただきたいですね。

今、医科の検診の受診率が40%以上であるのに対して、歯周病検診の受診率は7%くらいしかない。口中にもガンができる可能性があることから千葉市は歯と口の検診に予算をつけていますので近くの歯科医院でぜひ定期的に検診を受けていただきたいと思えます。

「『感動』とは漢字で感じて動くと書きます。センシティブに感じることは素晴らしいことですので、そこから行動を起こしていくことが大事なんです。楽しい時には大いに笑う。口も含めて、身体全体の五感でたくさんものを感じてください」と藤本院長は語ります。

ふじもと・としお
昭和26年12月1日生まれ。
1976年、日本大学歯学部卒業。
1980年6月25日、藤本歯科長洲医院開業。
2009年、千葉市歯科医師会会長に就任。





高齢者への対応や連携をキーワードに地域医療を

他の分野と連携しながら 地域で一人の患者を診る時代

これからの医療のキーワードは「連携」だと思います。私は「連携」だと思います。自身は歯科ですが他の内科、外科、皮膚科、耳鼻咽喉科など、地域の中で一人の患者さんを診て、サポートすることが当たり前前の時代になると思います。おくすり手帳などもその一つです。例えば、骨粗しょう症の薬を飲んでいる人は顎骨壊死を起こすことがあります。思わぬ病気が歯科とつながっているんです。今は医療が進歩しているので、様々な情報が

分かるようになってきました。昔から千葉市は医療のまちとして全国から患者がやってきています。個人病院にも総合病院にも優秀な医師がたくさんいます。個人でできることには限りがあるので、共存共栄できればいいですね。また、高齢で通院ができない人を訪問診療する時代です。歯科として私も実施していますが、訪問を専門で行う歯科医もいます。介護施設も含め、分野を超えた連携や通院・訪問など多様性を持つ医療のあり方で連携していくことは、千葉市民の健康につながるし、街づ

くりや地域の活性化につながります。千葉市はさらに素晴らしい医療都市になるのではないかと期待しています。また個々の市民の方々には、できるだけかかりつけの医院に相談してほしい。私自身もそういう医院を目指しています。これもまたある先生の言葉ですが、「歯科医師である前に人間たれ」。医者と患者は基本的には人と人。偽りのない中で、自分に正直でありながら治療に当たっていききたいですね。



藤本院長 Q&A

Q 趣味は？

A 旅行です。いろいろな所に行くとなんか発見があります。今では、気軽に出かけることができる世の中になりました。時間を見つけては楽しい旅行をしています。また、健康管理に週2~3回ジムに通っています。水泳やヨガなどで足腰が弱らないように気を付けていますね。

Q 休みの日は？

A 仕事が屋内なので、外に出ることを心掛けています。スーパーで買物もいいですよ。ドライブがてら買い物に行くことも多いです。

Q 好きな食べ物は？

A 魚が好きですが、筋肉をつけるために肉も食べます。昨日はステーキを食べました。納豆も身体にいいので毎日とっています。

Q 座右の銘

A やはり「出会いを大切に」「一期一会」。人から学ぶ、人との出会いから学ぶことは多いですね。

モンゴル商工会議所視察団 来葉

FOODEXと市内企業を視察

来葉の経緯と目的

モンゴル商工会議所視察団19名が来日し、3月7日(水)から14日(水)まで千葉に来葉しました。千葉とモンゴル商工会議所との関係は、千葉銀行が過去に5回にわたって県内企業を帯同してモンゴルのウランバートルで商談会を実施しており、昨年9月、当会議所の役員がモンゴルを訪問した際のモンゴル商工会議所との意見交換がきっかけとなり、今回の来訪となりました。

視察団来葉の目的は①幕張メッセで開催される「FOODEX JAPAN 2018」を視察し、今後の展開の参考にすること、②食品検査の国際認証機関に訪問し、日本の食品輸入の現状を学ぶこと、③スーパーの食品売場や食品工場の製造現場を視察し、衛生管理の理解を深めること、④千葉商工会議所及び千葉銀行関連の企業との商談会を行うこと等です。

市内視察研修

3月8日(木)、9日(金)の2日間は、幕張メッセで開催されたアジア最大級の国際食品・飲料展「FOODEX JAPAN 2018」に参加。9日の午前中には、食品検査の国際認証機関である「千葉県薬剤師会検査センター食品薬品部」を訪問し、日本の食品衛生法の概要

を学ぶとともに、研究所の見学を行いました。その翌日には、当所の会員企業であり、海外展開に積極的に取組み、現在はベトナムにも工場を構える「(株)シェフミートチグサ」の食品工場を見学。同日午後には、市内大型商業施設「イオン鎌取店」の食品売り場やバックヤードを見学。その後、「アリオ蘇我店」を見学しました。視察したモンゴル企業の関心が高く、どの視察見学先でも多くの質問が飛び交いました。

交歓交流会

12日(月)午前中には、モンゴル商工会議所視察団を歓迎すべく、交歓交流会を当所にて開催。複数のメディアの取材も入るなか開催され、冒頭、当所石井会頭から「今後もモンゴルとの交流を深めていきたい。」との歓迎の挨拶があり、続いて、視察団団長の国際課投資担当ホソバヤル氏から「日本への輸出に必要な品質管理や検疫について勉強できた。」と感謝の言葉が述べられました。その後、記念撮影を挟んで、お互いの商工会議所での取組みを紹介し、活発な意見交換が行われました。

同日午後には、モンゴルセミナーと商談交流会が行われ、終了後には、視察団の方々と一緒に懇親交流会も行い、千葉での思い出や両国の話題で盛り上がり、親善を深めることができました。



金物の老舗

マツヤ

～ 地域貢献が基本 ～

個々のお客様の話を聞いて、
求めているものを誠意をもって提供する

明治期に創業し、お客さまの生活を守ってきた株式会社マツヤ。
4代目代表取締役 鈴木卓さんにお話をうかがいました。



農業や漁業の道具を
仕入れて販売

当社は1893（明治26）年10月1日に曾祖父が創業しました。当時、この辺りは漁師町であり、農地でもありません。漁業や農業の方々が仕事に使う金物の道具を買っていただけのものを揃えれば地域に貢献できるかと曾祖父は思ったのではないのでしょうか。それは現在の理念にもつながっています。さらに時代を遡れば、江戸時代は海運で栄え、検見川のこの辺りが宿場町として賑わっていました。うちの店の前は千葉街道ですし、検見川1丁目か「上町」や「上宿」、2丁目か「中町」「中宿」、3丁目か「下町」「下宿」と呼ぶ風習が今もお年寄りの間では残っています。金物店の前は旅館や材木業を営んでいたらしいです。

少し高価でも質の高い品は
結果的には経済的

お客様は、昔から買ってくれている年配の方が多いですね。それでもお客様のニーズがどんどん変化していることを実感します。今は食材を買うつ

いでに家庭雑貨を買う時代。大きなショッピングセンターやホームセンターが競合相手になる。当店が扱う品物などほとんど多岐にわたってきました。

昔は建築関係の銅板とかトタン板、襖の取手とかをメインに扱っていましたが、現在は電動工具に変わりました。地域の方々には雑貨、工場関係に軍手などの消耗品や機械部品などを卸しています。また千葉市内の小学校、中学校、保育所で使用する道具や工具類、給食室で使う雑貨（洗剤やスポンジ）などを納めています。

大規模な商業施設にはとても適いませんが、個人商店ならではのメリット



▲店内には様々なニーズに応えるため豊富な商品が並び



▲鈴木社長

地域の方々とのつながりを
大切にしたい

また、以前は「店になければ取り寄せ」で品物を注文される方が多かったのですが、どんどんスピードアップしているこの時代には即座に手に入れたという欲求に変化している。これにどうお応えするかが課題です。やはりお客様とお約束した納期や販売価格は何としても守りたいと思っています。明治時代から店が続いてきたのはそれに他なりません。

ネットショップ（ヤフーショッピング）などにも品物を出しています。隙間的なニーズを狙って、雨樋など他で扱っていないようなものを出しています。工務店などが補修工事などで必要となった時にあまり扱っている店舗がなくて、ネットで当店にたどり着く

ようです。また、東日本大震災以降は折りたたむことができるヘルメットの注文が多かったですね。どうしても値段の安いものに関心が向きますが、値段のたつき合い、安売り合戦には乗りたくない。値下げし過ぎると自分が後になって苦労するのは業界としてもよくないと思います。品物を丁寧にどれだけ早くお客様に届けられるか。どれだけ喜んでいただけるか。地域の店舗としてはそれが一番ではないでしょうか。

当店は、一度お付き合いをしたメーカーとは徹底的にお付き合いをしたいと考えています。一度築いたご縁を大事にしています。メーカーやお客様とのつながりを大切に、地域の皆様に貢献できる店でありたいと思っています。

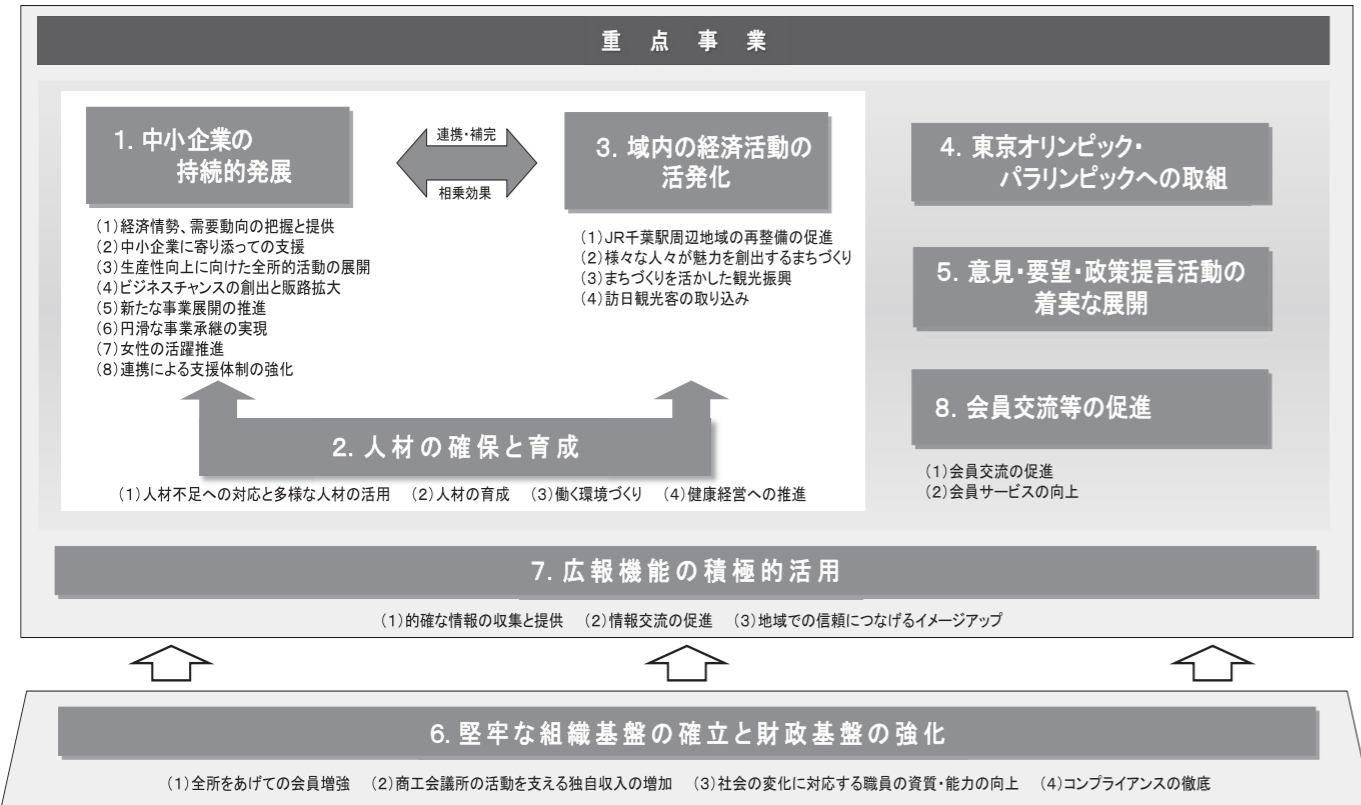


会社DATA
株式会社 マツヤ

代表取締役 / 鈴木 卓
住所 / 千葉市花見川区検見川町1-495
電話 / 043-273-2121

平成30年度 事業計画 (概要)

～信頼され、期待される商工会議所へ～



第一 基本方針

我が国の経済状況は、戦後最長の景気拡大になるものと見込まれ、大企業を中心に総じてみれば緩やかな景気回復基調が続いている。堅調な米国内国経済をはじめ欧州や中国などの回復基調が続くなど好調な世界経済の成長を背景に、輸出が順調な伸びを示していることが大きく影響している。

しかしながら、その効果は、徐々に地方や中小企業にも及びつつあるものの、業種や企業規模によって異なる跛行的なものであり、全体的に浸透しているとは言い難い。

当所によるこの1年間の景気動向調査をみても、景況感には「改善」と「悪化」が交互にみられ、いまだその水準も低迷している。

こうした中で、地域経済社会を支える総合経済団体である商工会議所は、全国的にも、今回の長きにわたる景気回復の効果をそれぞれの地域経済に取り込んでいくための取組が求められている。そのような状況にあって、①深刻化する人手不足の中での人材の確保、②消費が低迷する中での上上の維持・拡大、③生産性向上を図る身近な手段（IT活用）への迅速な対応、④団塊世代の経営者が大量引退期を迎える中で円滑な事業引継ぎの実現など、中小企業が直面する課題は山積し、依然として厳しい状況が続いている。

これらの課題は、相互に関連し多面的な対応が求められており、個々の中小企業自らを取り組むことだけではなく、行政や関係機関・団体、そして大学や専門家などの緊密な連携・協働のもとに、地域の実態に即した総合的な取組が必要とされている。まさにそのコーディネーター役として、商工会議所の役割がますます重要となっている。

こうした中において、当所の域内に目を向けると、約3万事業所数が立地する県内最大の産業集積地であり、今回の景気回復の好影響を捉えて、その業績を伸ばしている企業も見受けられる。こうした様々な業種や規模の企業が、多様な活動を展開していることが当所の強みである。

そうした強みを自らの地域における経済活動の活発化に結びつけていくためには、商工会議所という共通基盤を利用して、元気で活力ある企業を積極的に取り込み、多様な異業種の交流を通じてその関係を強化し相乗化を図っていくことが不可欠となっている。また、地域の有する「人材」「知恵」「資源」を活用して、自ら主体的に地域の活性化に取り組みという地方創生の観点からも、極めて重要となっている。そうしたプラットフォーム(情報共有・関係構築の場)づくりとしての商工会議所の機能強化が喫緊の課題である。

こうした中で、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催は、まさに域内の様々な方々の連携・協働を実践する「オール千葉市」体制づくりの好機となるものである。

当所としても、オリンピック・パラリンピック特別委員会を中心として、両大会の成功に向けて、全所をあげた取組を行っていくこととしており、機運の醸成やおもてなしに加え、会員企業の魅力を世界に発信するとともに、新たなビジネス創出の機会として活用していく必要がある。

さらには、東京オリンピック・パラリンピック後をにらむと、JR千葉駅及び同駅周辺の整備を踏まえた同駅周辺の再開発の進捗が、中心市街地のまちづくりや今後の地域経済の在り様に大きく影響してきていることから、再開促進の環境づくりが一層重要となってくる。

これらの様々な課題への対応や今後の取組の展開にあたっては、当所の恵まれた多くの様々な強み(総合力)をフルに発揮していかねばならない。

本年度は、中期行動計画「新たな千葉の時代を拓く総合力の展開(2017-2019)」の中間年として、同計画を着実に達成していくために重要な年であり、役員・職員をはじめ広く会員の協力を得て、全所的な取組のもとで、「信頼され、期待される商工会議所」を目指して、以下の諸事業を推進していくものである。



第255回常議員会・第79回通常議員総会 平成30年度事業計画、収支予算を承認

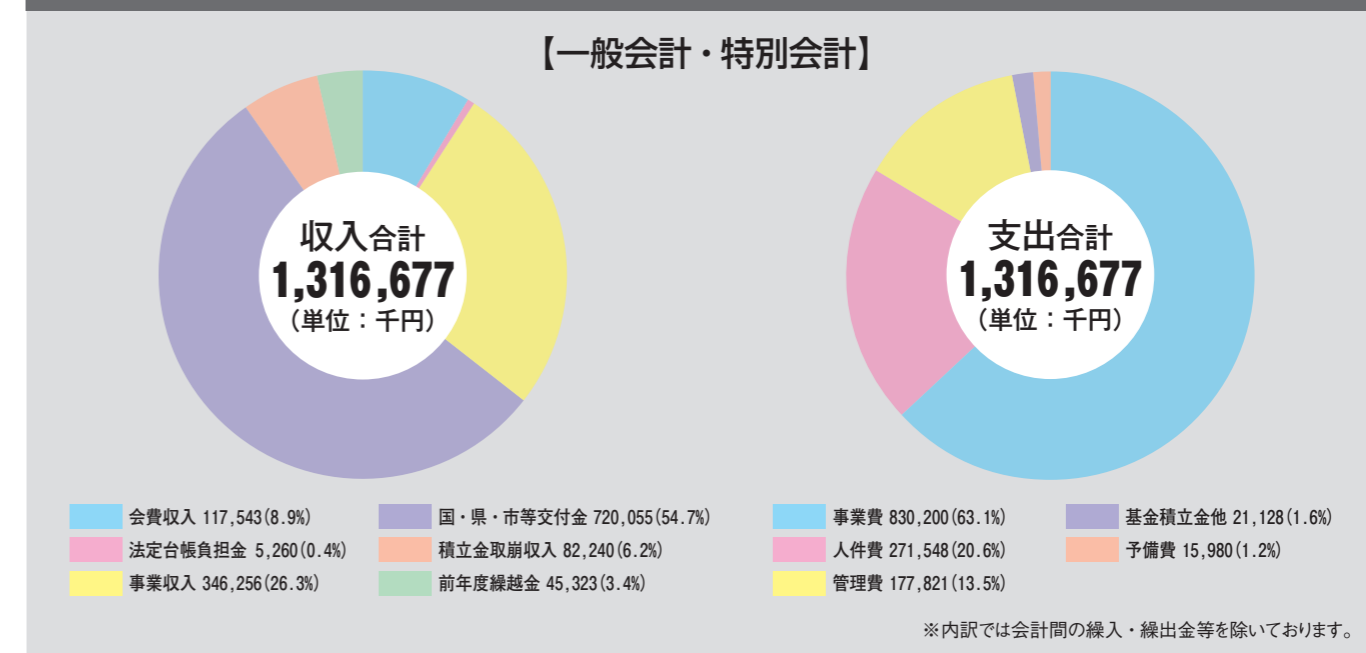


第255回常議員会・第79回通常議員総会を当所14階第1ホールで開催した。開会に先立ち、石井会頭があいさつ。「日本全体の景気は若干上向きだということとは間違いありませんが、千葉県の経済、特に中小企業の景気はあまり良くない。景気回復も賃上げが進まなければ上手くいかない」と話した。

議事では、堀江副会頭が議長を務め、議案の審議に入った。今回の常議員・総会では、次の議案が上程され、すべての議案が原案通り承認可決された。

- 議案第1号 平成29年度一般会計、特別会計収支補正予算(案)承認に関する件
- 議案第2号 平成30年度事業計画(案)承認に関する件
- 議案第3号 平成30年度一般会計、特別会計収支予算(案)承認に関する件
- 議案第4号 常議員の補欠選任に関する件
- 議案第5号 新会員の加入承認に関する件

平成30年度 予算の概要



第二 重点事業

1 中小企業の持続的発展

- (1) 経済情勢、需要動向の把握と提供
 - ① 国内外の需要動向に関する情報提供
 - ② 県内の経済動向に関する説明会の開催（千葉財務事務所、民間調査機関等）
 - ③ 関係機関等による定期的な調査結果の一元的な提供（ホームページ）
 - ④ 域内の産業分野ごとの活発な企業の動向の把握と情報提供
- (2) 中小企業に寄り添った支援
 - 生産性やサービス力の向上をはじめ、事業展開上の様々な課題について、専門家・関係機関・大学等の一体的な協力を得て、経営者とともに継続して取り組んでいく。また、その支援体制のワンストップサービス化を推進する。
 - ① ワンストップサービスの推進
 - ・ 職員の相談能力の向上、専門家の活用、関係機関との連携・協働
 - ② 巡回マネジメントの強化
 - ・ 全職員による計画的な訪問、未接触の会員数の縮小、分野別の動向調査
 - ③ 多分野にわたる補助制度の活用（きめ細かな情報提供と理解度向上の工夫）
 - ④ 労働保険の加入推進（小規模事業者への周知徹底と支援）
 - ⑤ 士業ネットワークによる課題対応型の体系的セミナーの開催

他に、各種講演会・セミナーの開催、中小企業再生支援の実施等

- (3) 生産性向上に向けた全所的活動の展開
 - IoT、ビッグデータ、AI（人工知能）などの新たな技術の活用が普及し、中小企業においても、適切に対応していくことが求められており、専門分野の協力を得ながら、取り組みやすい身近な事例の提供に努め、会員間の相乗効果による地域の全体的な推進を図っていく。
 - ① 生産性向上に向けた講習会（シリーズ）の開催（手引の活用等）
 - ② 身近な取組の事例紹介（先駆的企業のセミナー、現場視察等）
 - ③ 関係会員からなるIT導入促進チームによる展開（相談、対処手法等）
 - (4) ビジネスチャンスの創出と販路拡大
 - 多様な展示販売会や商談会の開催に努めるとともに、需要動向を踏まえたテーマのもとに会員企業の特長をとりまとめ一括した発信（企業PR）などにより、新たなビジネスや販路拡大の機会を創出していく。更に、ジェトロ等と連携して会員の海外展開を促進する。
 - ① 多様な展示販売会・商談会などの開催
 - ② 会員企業による産業フェアの開催
 - ③ 多様な手段による会員企業の情報発信とPR（分野・テーマごと）
 - ④ 大口需要企業等との商談・説明会の開催
 - ⑤ 農業や水産業分野の団体・事業者との交流の推進
 - ⑥ 海外展開検討会の設置と現地視察会の実施
 - ⑦ 県内商工団体等との連携によるアンテナショップの開設
 - ⑧ メディアを活用した新商品・新サービスの情報発信

報発信
他に、各種講演会・セミナーの開催、関係機関が開催する各種商談会への参加等

- (5) 新たな事業展開の推進
 - 域内での事業者数の増加や経済活動範囲の拡大に向けて、新たに創業する者や第二創業を行う者に対し、専門家、金融機関等やまた会員の協力をも得て、広く経営戦略の学習機会の創出など多様な支援を展開していく。
 - ① 会員や金融機関などの協力による実践型創業塾の開催
 - ② 多様なビジネスモデルを学ぶワークショップの開催
 - ③ 先進事例企業視察会の開催
 - (6) 円滑な事業承継の実現
 - 団塊世代の経営者が大量引退期を迎える「大企業承継時代」にあつて、多くの事業が円滑に引き継がれていくために、経営者などが早期の検討、準備に入れるよう働きかけを強化するなど、当所が運営する千葉県事業引継ぎ支援センターや県内の商工団体と連携して、取組体制の整備を図る。
 - ① 広報活動の強化（巡回時等での聞き取り、講習会の開催）
 - ② 相談窓口の設置、全職員の相談対応力の育成（研修会、専門家の指導等）
 - ③ 多様な実現事例の提供
 - ④ 専門家チーム（税理士など士業のグループ化）の活用（セミナー、相談会）
 - (7) 女性の活躍推進
 - 女性経営者等の活動を広く紹介し、そのネットワーク化を促進するとともに、域内での女性の起業が実現しやすい環境づくりを進める。
 - ① 女性経営者の交流促進
 - ② 女性による経営戦略セミナーの開催

③ 女性経営者の動向調査（経営分野等）の実施
④ 会員の協力による現場実習型創業塾の開催
⑤ 女子高校・大学生等を対象とした女性経営企業見学会の開催

- (8) 連携による支援体制の強化
 - 上記(1)～(7)の一連の取組を具体的・効果的に行うため、当所が中心的役割を担って、行政をはじめ専門家や研究機関等との緊密な連携による支援体制を強化する。
 - ① 関係支援機関や大学、専門家等による連携支援に関する研究会の開催

2 人材の確保と育成

- (1) 人材不足への対応と多様な人材の活用
 - 人材不足の状況を的確に把握し、新規卒者はもとより就業を希望する女性や高齢者、外国人などの多様な人材確保へ向けて、教育機関や専門事業者などとの連携を強化し、情報交換や多様なマッチングの機会を設けるとともに、受入環境づくりを推進する。
 - ① 高校生への中小企業の理解促進のためのインターシップ事業の実施
 - ② 新規卒卒者、若年者向け企業説明会・現場見学会の開催（6月、11月）
 - ③ 企業と高校進路指導教諭との就職情報交換会（2エリア）の開催
 - ④ 高齢者活用の推進（相談窓口の周知と求人・求職の掘り起こし）
 - ⑤ 女性、外国人向け企業説明会の開催
 - ⑥ 人材不足の業種や年齢層などの調査の実施（確保状況や採用意向）
 - ⑦ 女性の採用に関わる企業ニーズ調査の実施とそれに基づく就職支援講習会の開催
 - ⑧ 経営者等による人材確保戦略セミナーの開催
- 他に、採用力向上サポートプロジェクト（県連

事業、地域ジョブ・カードセンター事業など
人材の育成

- (2) 会員の事業活動を支える従業員等の「人づくり」を支援するとともに、企業を越えた従業員間の交流をも推進し、相互協力による啓発活動を展開する。また、その取組にあたっては、会員の有する人材を積極的に活用していく。
 - ① 新入社員教育をはじめ、階層別・分野別の学習機会の提供
 - ② 業務を通じた人材育成課題等への専門家による相談対応
 - ③ 人材育成に向けた経営者セミナーの開催
 - ④ 従業員間の交流会の開催（研修を含む）
- 他に、会員優良従業員表彰の実施、各種検定試験の普及拡大
- (3) 働く環境づくり
 - 職場環境の見直しや福利厚生充実の支援するとともに、多様な人材に対応した環境づくりや育児・介護への組織的な対応など、計画的・体系的な取組を促進する。
 - ① 「働き方改革」の推進にかかわる講習会の開催（時間外労働の上限規制等）
 - ② 多様な人材に対応する職場環境づくりの取組事例の紹介（セミナー等）
 - ③ 育児や介護などに柔軟に対応する組織的取組のための研修会の開催
 - (4) 健康経営への推進
 - 従業員の健康づくりを経営的な視点で捉え、生産性の向上、ひいては業績や企業価値の向上につなげる「健康経営」の普及を推進する。
 - ① 関係団体等と連携した啓発活動の推進
 - ② 会員相互の取組事例紹介による普及活動の推進
 - ③ 「健康経営優良法人認定制度」の普及推進
 - ④ 「健康経営アドバイザー制度（派遣）」の活用
 - ⑤ 生活習慣病検診事業の普及と業務の効率化

3 域内の経済活動の活発化

- (1) J R千葉駅周辺地域の再整備の促進
 - 県内経済を牽引する中心拠点として、J R千葉駅及び同駅ビルの整備を踏まえ、周辺地域の再整備並びに多様な機能の集積を促進する。
 - ① J R千葉駅周辺の再開発の促進
 - ② 中心市街地の活性化に向けた提言・要望活動
- (2) 様々な人々が魅力を創出するまちづくり
 - 千葉都心、幕張新都心、蘇我副都心などを有する強みを活かし、個々の事業者をはじめグループや団体、大学等様々な活動主体と連携しながら多様な魅力の創出を図り、誰でもがその滞在を満喫できる空間づくりを推進する。また、市の「海辺のランドデザイン」等を踏まえた整備に合わせ、各拠点ごとの回遊性の向上を促進する。
 - ① 「中心市街地商店街等活性化計画」の着実な推進
 - ② 中心市街地における魅力ある個店の誘致
 - ③ 県内各地の魅力の一体的な発信による賑わいの創出（アンテナショップの展開等）
 - ④ 中心市街地東口エリア循環バスの活用推進
 - ⑤ 中心市街地と幕張新都心地区との相互往來の推進
 - ⑥ 幕張新都心地区における大規模イベント等での会員の情報発信とPR
- 他に、中心市街地まちづくり協議会による様々な事業の展開等
- (3) まちづくりを活かした観光振興
 - まちづくりに合わせ、観光振興の視点に立つて様々な人々が立ち寄り、また滞在し楽しめる魅力づくり・受入体制づくりを推進し、域内外からの来訪者の増大を図っていく。
 - ① 中心市街地東口エリア循環バスを活用した「まちあるき」の推進
 - ② 宿泊を伴う産業観光モニターツアーの実施

(工場夜景等)
訪日観光客の取り込み

- (4) 2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、行政をはじめ関係団体等と連携して、海外からの来訪者にとっても滞在しやすい環境づくりを進め、その消費力を積極的に域内経済に取り込んでいく。
- ① 多言語による一元的な情報発信の促進
- ② Wi-Fiの共通化、キャッシュレス決済など受入基盤の整備促進
- ③ 小売店舗等が担う「みんなでおもてなしガイド」の育成・推進
- ④ ホテルと飲食店・店舗等との連携・協働の推進（街中への誘導等）

4 東京オリンピック・パラリンピックへの取組

2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けて、機運の盛り上げ、おもてなし体制づくり、様々な魅力の発信、ビジネス機会の創出などの諸準備を着実に進め、その成果を今後の地域経済の発展につなげていく。

- ① オリンピック・パラリンピック特別委員会を中心に「機運の盛り上げ」「おもてなし」「情報発信」「ビジネス機会の創出」など各種事業の検討と実施

5 意見・要望・政策提言活動の着実な展開

- (2) 2018年世界女子ソフトボール選手権大会での歓迎・交流事業の実施
- 地域経済社会の代弁者として、部会委員会活動等を通じて、会員の意見等を集約し、国、県市等に対して提言・要望活動を展開する。また、これらの活動にあたっては、当所自らの具体的な事業活動を踏まえた、より実践的なものとなるよう努める。
- ① 計画的な提言・要望活動の展開
- ② 役員・部会員の政策企画能力の向上
- ③ 他の経済団体等との交流・意見交換会の開催
- ④ 地域の経済社会情勢に関するセミナーの開催（多様な分野の活動家から学ぶ）

6 堅実な組織基盤の確立と財政基盤の強化

- (1) 全所をあげての会員増強
 - 役員・職員の日々の業務活動での様々な機会を捉え、新たな会員の獲得に努めるとともに、部会を中心とした域内全域における計画的な増強活動を展開する。
 - ① 部会による増強運動の展開（計画目標の達成）
 - ② 新たな会員サービス事業の検討・実施
 - ③ 創立80周年記念事業への取組（会員による検討チームの設置）
- (2) 商工会議所の活動を支える独自収入の増加
 - 会員の協力や会員間のネットワークを最大限に活用して、収益事業の新たな発掘と拡大を図り、独自の安定的な収入を確保していく。また、国等の補助制度を積極的に活用する。

- ① 役員との連携による共済制度の普及と積極的な活用
- ② 新たな収益事業の検討と事業化
- ③ 国等の補助制度の徹底した周知と利用度の向上
- ④ 社会の変化に対応する職員の資質・能力の向上
- ⑤ 商工会議所の効率的・効果的な運営に向けて、事務局職員の資質・能力の向上と意識改革を推進する。そのための職員の自己研鑽をはじめ業務を通じた教育などを計画的に行っていく。
- ⑥ ① 専門家・現役企業人による事務改善指導
- ⑦ ② 職位に応じた計画的・体系的な職員研修の実施
- ⑧ ③ 会員の協力による現場研修の実施
- ⑨ ④ 他の商工会議所との職員研鑽交流の実施
- ⑩ ⑤ 個々の職員の能力評価とそれに応じたスキルアップ
- ⑪ ⑥ 有識者等による評価システムの検討
- ⑫ ⑦ 給与体系（退職金を含む）改定の検討
- ⑬ ⑧ 商工会議所事務局の「働き方改革」の推進
- ⑭ ④ コンプライアンスの徹底
- ⑮ 商工会議所（役員）として、自らに課せられた使命と役割を認識し、「信頼され、期待される商工会議所」となるため、常に高い倫理観と責任感を持って着実に業務遂行がなされるよう、組織体制の整備や意識改革に取り組む。
- ⑯ ① 職員のコンプライアンス研修の計画的な実施
- ⑰ ② 職員間の相互チェックの促進

- ⑱ ① 広報媒体間の連携による効果的な発信
- ⑲ ② 様々な特徴を有する会員企業の積極的な情報の発信
- ⑳ ③ 公共スペースの利用による様々な人々への会議所活動の周知
- ㉑ ④ 会員による「広報モニター会議（仮称）」の検討
- ㉒ ㉑ 情報交流の促進
- ㉓ 会員の有する有益な情報の共有を促進するとともに、地域の活性化に取り組むグループや団体等との連携による情報のネットワーク化を進め、会員の事業活動の活性化に繋げて行く。
- ㉔ ㉑ 関係団体等との連携・協働による広報活動の展開
- ㉕ ② ホームページによる会員の行事・イベント等の情報提供（営利を除く）
- ㉖ ③ 会員情報の活用（電子会員名簿の整備）
- ㉗ ③ 地域での信頼につなげるイメージアップ
- ㉘ 地域において中小企業が担っている役割への理解を深めるとともに、地域の抱える様々な課題に対する取組を積極的に発信していくことで、知名度の向上とイメージアップを図り、地域社会との協力・信頼関係を強化していく。
- ㉙ ① 中小企業が地域で担う役割の積極的なPR
- ㉚ ② 地域ならではの課題等への取組とその情報発信
- ㉛ ③ 様々な主体との連携による地域活性化策の検討と実施
- ㉜ ④ 会員の協力による地域貢献活動の推進

- ㉝ ① 会員交流の促進
- ㉞ 域内外に有する商工会議所の人的ネットワークを活用して、会員相互の交流を促進し、会員

- ㉟ ㉞ 結実力を高めるとともに、会員の活動範囲の拡充を図っていく。
- ㊱ ① 会員が参加しやすい多様な交流会の実施（定期交流会を含む）
- ㊲ ② エリア別交流会の試行（近隣商工団体との合同の交流会も含む）
- ㊳ ③ 会員企業の従業員を対象とした交流イベントの開催
- ㊴ ④ 他商工会議所との相互交流のための視察会の開催
- ㊵ ⑤ 大規模な交流事例の視察（会員大会の検討）
- ㊶ ⑥ 当所主催のセミナーや交流会等への参加状況実態調査の実施
- ㊷ 他に、支店長交流会、新会員の集い、十業交流会の開催等
- ㊸ ㉞ 会員サービスの向上
- ㊹ 既に取り組んでいる経営面や福利厚生面での支援のみならず、会員の多様なニーズに対応した各種サービスを幅広く検討し、商工会議所活動への参加促進や、また費用対効果を勘案しながら、積極的に事業化を進める。
- ㊺ ① 会員サービス事業の一体的な発信と利用向上策の展開
- ㊻ ② アンケート調査による新サービスの検討と実施
- ㊼ ③ 全所をあげた当所生命共済（ひまわり共済）加入運動の強化

中小企業のIT導入を応援します！

IT導入補助金のうれしい3つのポイント

当所では、平成30年度事業計画において、中小企業の生産性向上を支援するため、会員からなる「IT導入促進チーム」を設立し、セミナーや相談窓口の設置など様々な事業を展開する予定です。今回は、その一環として、「IT導入補助金」の情報をご提供いたします。

知ってお得な「IT導入補助金」

中小企業が、ソフトウェアなどのITツールを導入する経費を国がサポートする制度です。

人材不足や営業力の強化といった自社の課題解決に役立つITツールを導入し、ぜひ、業務効率化・売上アップにつなげていきましょう。

なお、本補助金の詳細についてはホームページをご確認ください。

- ① 多彩なITツールの中から自社のニーズに合わせてツールを選べる
- ② 多数のIT導入支援事業者によって、みなさまの様々な課題・ニーズに対応したITツールが登録されています。
- ③ ※ITツールとは、ソフトウェア・サービス等のことです。

- ② IT導入支援事業者が申請をサポート
- IT導入支援事業者が、補助金の交付申請や実績報告などの申請・手続きをサポート。必要な情報を取りまとめてくれるので、初めて補助金を申請する方も安心です。

- ③ ホームページには業務効率化・売上アップに向けた情報が満載！
- いくつかの質問に答えるだけで自社の経営状態を診断できるオンラインツールや、ITツールの導入で生産性を向上させた事業者の取り組み事例など、経営改善のヒントが満載です。

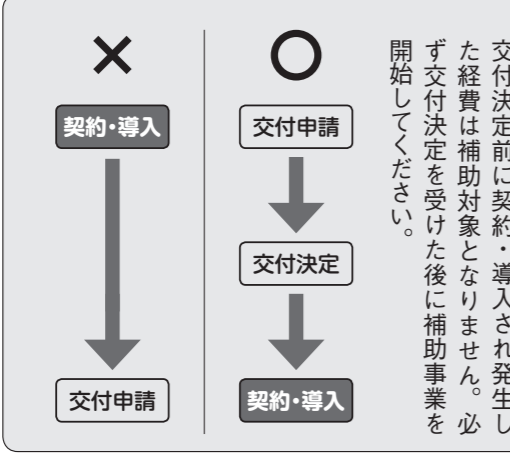
IT導入補助金について

● 補助対象経費
ソフトウェア、クラウド利用費、専門家経費等
本補助金のホームページに公開されているITツールが補助金の対象です。

| | |
|-----|-------|
| 上限額 | 50万円 |
| 下限額 | 15万円 |
| 補助率 | 1/2以下 |

● 補助金の上限額・下限額・補助率

● 注意事項
交付決定前に契約・導入され発生した経費は補助対象となりません。必ず交付決定を受けた後に補助事業を開始してください。



一次公募 ● 交付申請期間
2018年
4月20日(金)～6月4日(月)まで



IT導入補助金 検索

【お問合せ】
企画広報課
TEL 043-227-4101

工場・倉庫・工業用地・その他事業用地
お探しの方
専門業者です

売買 賃貸 総合建設業 宅地建物取引業

株式会社 与志建設

住所 〒262-0013 千葉市花見川区犢橋町1551-1
TEL 043-250-6661 FAX 043-250-6286 担当 大土 090-3202-9124

中小企業のベストパートナー
千葉県信用保証協会

まずはお気軽にお問い合わせ、ご相談ください!
本店 TEL043-221-8110
支店 TEL047-365-6007
ホームページ <http://chiba-cgc.or.jp/>

当協会LINE@アカウントは検索もしくは右記QRコードからご登録できます。当協会主催イベント等、最新情報を配信しています!

- 金融機関からの資金調達をサポートします！
信用保証協会がお客さまの保証人となることで、金融機関からの資金調達が高まります。
- これから事業を始められる方を応援します！
創業に関する基本的なことから創業時の資金調達にいたるまで、お客さまの夢の実現に向け、サポートいたします。
- お客さまに合わせた経営支援でサポートします！
ライフステージごとの経営課題解決に向け、経営相談や外部機関と連携した専門家派遣等でサポートいたします。

業種別特徴 (▲はマイナス)

建設業

前回調査と比較して、業況DIは12.5ポイント上昇して0.0に、売上DIは15.0ポイント上昇して▲1.3に、採算DIは19.4ポイント上昇して▲9.3となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DIは下向くものの、採算DIは横ばいとなるとの見方になっている。

調査回答企業からは、「新築・リフォーム工事の受注増」「人手不足による人件費の上昇、材料等の仕入れ価格の上昇、物流価格の上昇となっている」などの声があった。

製造業

前回調査と比較して、業況DIは9.6ポイント下降して▲6.0に、売上DIは6.9ポイント下降して7.2に、採算DIは12.0ポイント下降して▲10.8となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DIは下向くものの、採算DIは横ばいとなるとの見方になっている。

調査回答企業からは、「全体の仕事量の減少及び同業他社との競争等により、売上及び採算の悪化を招いている」「人手不足が深刻で、ハローワークで募集しても若い人材が来ない」などの声があった。

卸売業

前回調査と比較して、業況DIは2.4ポイント下降して▲14.2に、売上DIは0.4ポイント上昇して▲16.7に、採算DIは4.2ポイント上昇して▲15.5となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、採算DIは現状より上向くものの、業況DIは現状より下向き、売上DIは横ばいとなるとの見方になっている。

調査回答企業からは、「青果物の異常な高値で採算がとれない状況」「コスト増の転嫁が難しい。どうしても川上(販売先)が強い」などの声があった。

小売業

前回調査と比較して、業況DIは4.3ポイント下降して▲25.3に、売上DIは3.2ポイント下降して▲19.3に、採算DIは1.9ポイント上昇して▲20.4となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DIは現状より上向くものの、採算DIは現状より下向くとの見方になっている。

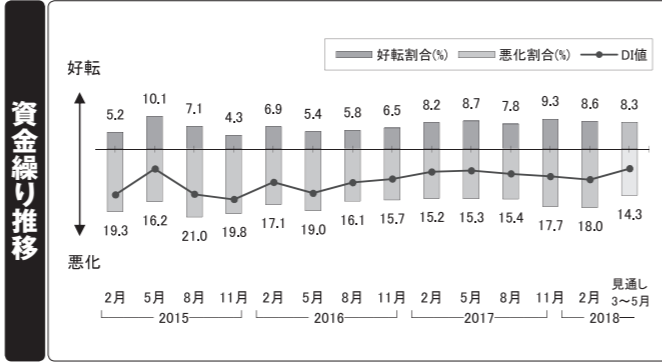
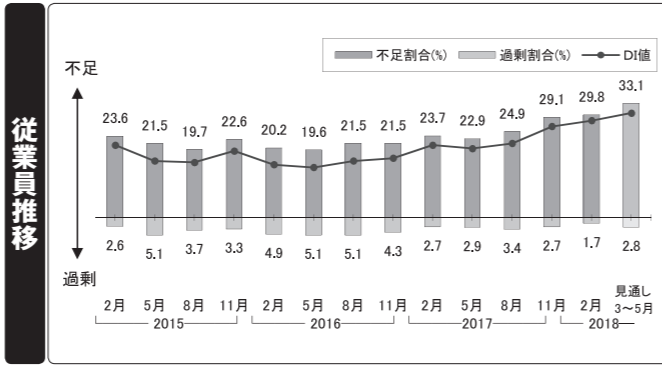
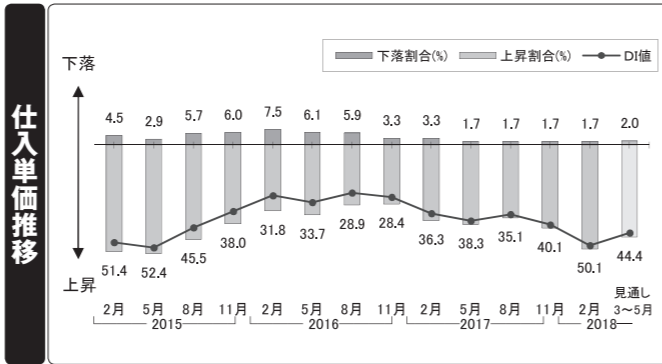
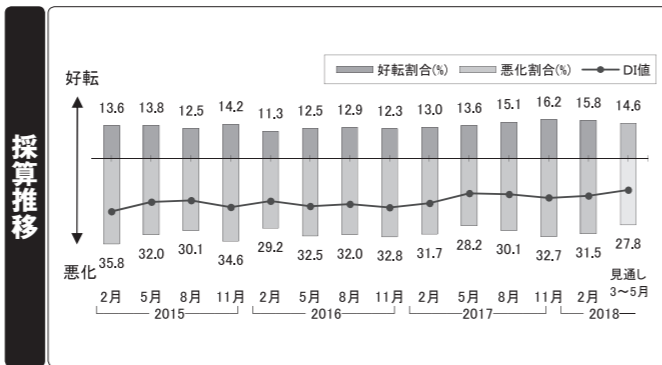
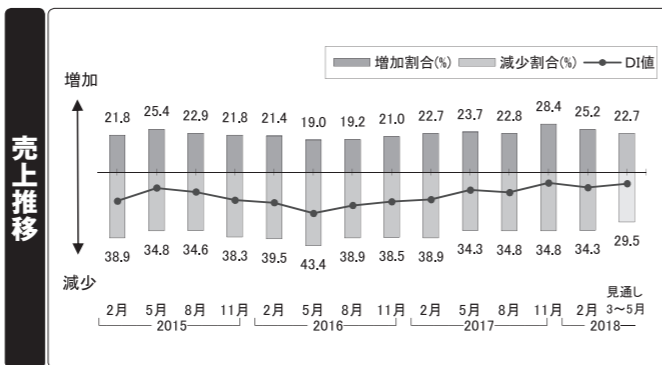
調査回答企業からは、「販売額、数量ともに増加にあるが、人手不足により、より多くの契約に結びつけることができない」「消費者の節約が売上の大きなマイナスの原因となっていると思う」などの声があった。

サービス業

前回調査と比較して、業況DIは2.8ポイント上昇して▲11.1に、売上DIは15.8ポイント下降して▲14.6に、採算DIは8.1ポイント下降して▲22.2となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より上向くとの見方になっている。

調査回答企業からは、「若干は好転してきていると思われるが、先行き見通しは立たない。一進一退というところ」「今後の浦安、船橋、千葉エリアの新規開業ホテルの影響が不安」などの声があった。

全産業



平成30年2月期 調査結果報告 千葉商工会議所景気動向調査

調査結果のポイント

業況DIは横ばいで推移しており、人手不足の深刻化や原材料価格の高騰が続いている。先行き見通しは、慎重な見方が続いている。

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

DI値：(増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

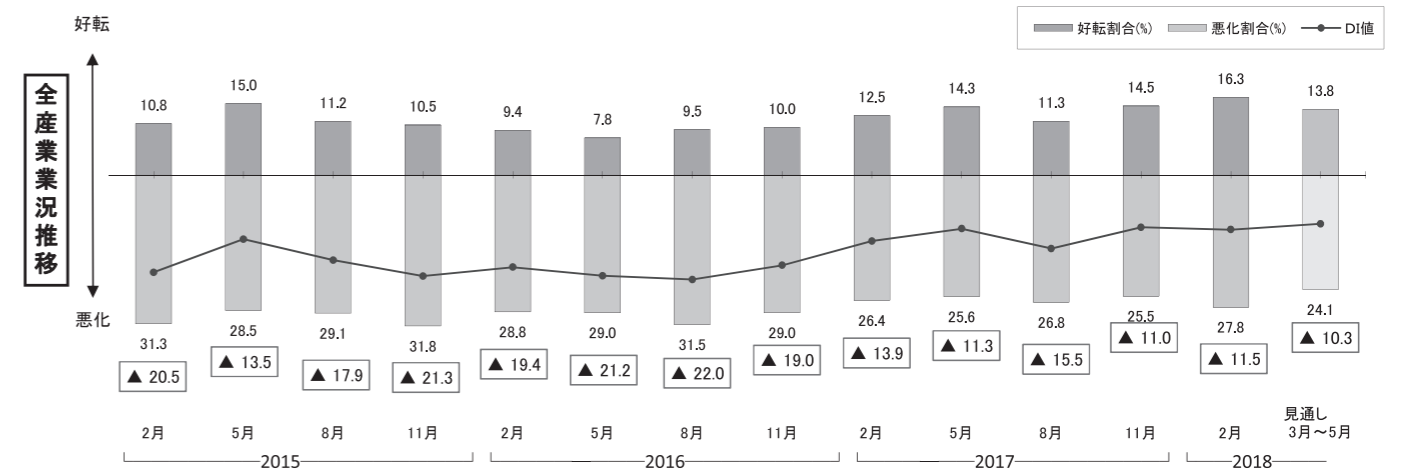
調査期間：平成30年2月8日(木)～2月22日(木)
調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所500社
(回答：410社 回答率：82.0%)



景気動向調査はインターネットで詳細をご覧ください。

<https://www.chiba-cci.or.jp/>

全産業業況推移



全体の特徴 (▲はマイナス)

業況DI(前年同月比ベース、以下同じ)を見ると、前回調査(平成29年11月、以下同じ)と比較して、製造業・卸売業・小売業が下降し、建設業・サービス業が上昇した

結果、全産業合計DIは0.5ポイント下降して▲11.5となり、横ばいとなった。

また、向こう3ヶ月(3月～5月、以下同じ)の先行き見通しは、建設業・製造業・卸売業が下降し、小売業・サービス業が上昇の見込みとなっており、全産業合計DIは現状より1.2ポイント上昇の▲10.3となっている。

売上DIでは、前回調査と比較して、製造業・小売業・サービス業が下降し、建設業が上昇、卸売業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは2.7ポイント下降して▲9.1となり、2期ぶりの悪化となった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、建設業・製造業が下降し、小売業・サービス業が上昇、卸売業が横ばいの見込みとなっており、全産業合計DIは現状より2.3ポイント上昇の▲6.8となっている。

採算DIでは、前回調査と比較して、製造業・サービス業が下降し、建設業・卸売業・小売業が上昇した結果、全産業合計DIは0.8ポイント上昇して▲15.7となり、3期ぶりの改善と

なった。また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、小売業が下降し、卸売業・サービス業が上昇、建設業・製造業が横ばいの見込みとなっており、全産業合計DIは現状より2.5ポイント上昇の▲13.2となっている。

仕入単価DIは、2期連続で悪化しており、原材料・燃料価格の高騰が続いていると見られる。

従業員DIは、3期連続の上昇となっており、深刻な人手不足の状況が続いている。記録が残る平成5年6月調査以降、最高値(28.1)となっており、3期連続で過去最高を更新した。

資金繰りDIは、3期連続で悪化しているものの、長期的には横ばいとなっている。

全体を総括すると、業況DIは横ばいで推移しており、人手不足の深刻化や原材料価格の高騰が続いている。特に、人材不足については、従業員DIが記録の残る平成5年6月調査以降、3期連続で過去最高を更新した。先行き見通しは、小売業・サービス業が上昇すると見込まれているものの、慎重な見方が続いている。

2月15日(木)
商工会議所の取組について意見交換

オリンピック・パラリンピック特別委員会(堀江委員長)は、第1回特別委員会を開催した。
当特別委員会は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けて、全所を挙げた計画的な取組による、機運の盛り上げ、おもてなし、魅力の発信などの独自の展開策を検討するとともに、それらの取組を一過性に終わらせることなく、開催後の地域経済の活性化につなげるための基盤づくりを併せて検討していくため、開かれたものである。
会議では、千葉県、千葉市など関係機関・団体の現行の取組、当特別委員会での今後の検討スケジュール、取組を検討する際の考え方などについて、事務局から説明し、その後、各委員から意見を頂戴した。



▲オリンピック・パラリンピック特別委員会委員の皆様

2月15日(木)
「落ちつけ」経営者
その働き方改革、間違ってます

当所は、中小企業・小規模事業者が深刻な人手不足を解決する一助となるよう、働き方改革セミナーを開催しており、今回講師として、少子化ジャーナリスト・作家・相模女子大学客員教授白河桃子氏をお招きした。「働き方改革は経営改革であり、暮らし方改革でもある。成功させるためには女性はもちろんのこと、多様な人材の活躍が必要となり、また、経営者を含む社員全員で取り組むことが重要。さらに、職場関係が仕事の結果に影響をもたらすことから、幸せな職場は成果も高く、人材流出を防ぐとともに少子化対策にもつながる」との説明があった。
参加者からは「働き方改革について新しい認識ができた」「社員が得になるアクションを起こす必要があることがわかった」といったお声をいただいた。



2月23日(金)・28日(水)
IoTをテーマに研修会

企業の生産性向上に向けた研修(訓練)を実施し、会員企業の管理職や従業員が参加。「IoTを活かしたビジネスモデル」をテーマに、2日間の講義やグループワークを通じて、自社のビジネスモデルや業務改善プロセスなどを検討した。
当日は、業種も多岐にわたる会員企業の受講生が参加。IoTの登場により劇的に変化している経営環境や最新の技術的トレンドを学び、それを自社の経営方針や各現場での課題にどのように活かしていくかを、参加者同士が議論することで、理解を深めた。参加者からは、「まずは自社のあるべき姿を描くことが大切と学んだ」「新規事業に応用したい」との声が寄せられた。



3月1日(木)
医療・介護部会、福祉環境委員会合同セミナー
「健康経営優良法人認定取得説明会」を開催

藤本部長挨拶の後、経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課課長補佐の山本宣行氏を講師にお迎えし、「健康経営顕彰制度」について、続いて、全国健康保険協会 千葉支部 企画総務部長の三浦弘美氏から「健康宣言事業」について講演いただいた。
国民医療費の3分の1以上を占める生活習慣病、健康寿命を如何に長く維持することができるかなど、両講演とも、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践することで、企業価値向上にも繋がることを説明いただいた。
企業にとって関心度の高いテーマであり、参加者は皆、熱心にメモを取りながら聞き入る有意義な時間となった。
最後に、日暮委員長の挨拶で終了した。



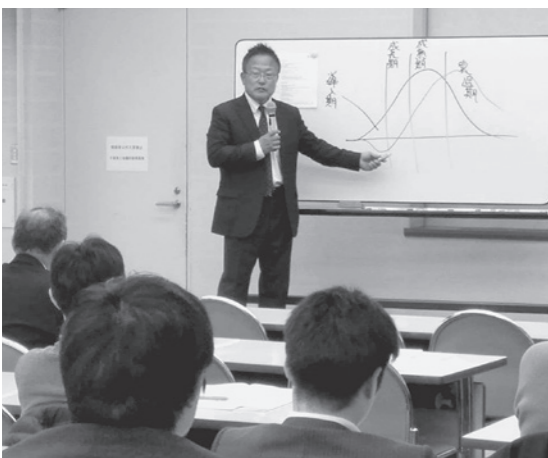
3月6日(火)
平成29年度教育機関と事業所との
インターンシップ懇談会

当所は、平成19年度から実施しているインターンシップ懇談会を開催した。
近年、インターンシップを行う企業が増えており、とりわけ中小企業・小規模事業者にとっては、学生に自社の魅力を発信し理解を深めてもらう機会として、また、人手不足解消の一つの手段として、有効的な取組となっている。
当日は、千葉市内にある大学及び高校6校と会員企業9社が出席し、インターンシップへの取組報告や平成30年度事業の方向性について意見交換を行った。企業からは「学生に直接アプローチ出来るマッチングフェアの開催」や「学生とのミスマッチを防ぐために教育機関との連携強化を図る」などについて意見が上がり、今後の事業活動に活かしていくこととなった。



3月16日(金)
こうすれば上手くいく
事業承継セミナー

当所は、経営講習会として事業承継セミナーを実施した。
講師には小規模事業者や中小企業のコンサルティング経験の豊富な株式会社ディセンター常務取締役の宮島章吉氏をお迎えし、具体的な事例を交えながら、事業承継に至るまでのステップの説明が行われ、事業承継する前にその事業を整えることが重要と説いた。
事業承継をすることが決まったら、手続きをどうすすめるか、という専門家に依頼する内容が決まってくる。そこに至るまでの過程をどう進めるかが難しく、当事者もどこに何を相談するのかわからず、そんなときこそ商工会議所などに相談をし、事業承継を進める前の準備をしてほしい、という内容で締めくくられた。



住宅設備機器・管工機材・建築資材の総合商社
住まいに、夢発見。

FS FUJI SEIKO

株式会社 不二精工 千260-0001 千葉市中央区都町1-18-13
http://www.fuiiseiko-net.co.jp/ TEL 043-231-1011 FAX 043-231-9181

ご贈答品
ご進物は
そごう

SOGO
千葉
電話 043(245)2111 大代表
www.sogo-gogo.com

私たちは、千葉県エリアにおける
地域密着型の
総合飲料自販機オペレーターです。

エースター株式会社
千葉市中央区中央1丁目1番3号
住生・りそな千葉ビル3F
☎043-202-7111
千葉・柏・袖ヶ浦・茂原・幕張・成田・松戸



2月15日(木)
**小売・運輸・観光サービス部会
 合同懇親会**

小売、運輸、観光・サービス部会は、相互の交流を図るため、3部会合同で懇親会を開催した。
 今回の懇親会は、他部会との交流を深めたいとの申し出を受け実施したもので、参加者からは各業界の状況を含め、企業間での連携等についての意見交換の場として開催された。



▲保坂部会長 (運輸部会)

2月16日(金)
**食品部会
 平成29年度事業実施状況報告、
 平成30年度事業計画(案)を協議**

食品部会(森山部会長)は正副部会長・所属議員会議を開催した。
 今回は、会議前にハワード・ジョイマン氏をお招きし、備かる仕組み構築と題してオープンセミナーを行った。セミナーでは、リピーターになってもらうためのポイントやそれまでに至るプロセス、顧客心理などについて実際の事例を挙げながらご説明いただいた。
 その後、会議に移り、平成29年度の事業実施状況についての報告、平成30年度事業計画(案)等について協議を行った。平成30年度の事業計画(案)については、次回の正副部会長・所属議員会議に向け、引き続き部会長を中心に検討を重ねることとなった。



2月21日(水)
**自由業部会・卸売部会・金融部会・運輸部会
 4部会合同オープンセミナーを開催**

自由業部会、卸売部会、金融部会、運輸部会は、三井ガーデンホテル千葉にて、4部会合同オープンセミナー「文化の創造」千葉市美術館の拡張を契機とする千葉駅周辺の新しいまちづくりに向けて」を開催した。
 中心市街地は、大型店の相次ぐ撤退により、街の賑わいの減少が懸念される一方、J R千葉駅の新駅舎・駅ビルリニューアルに伴う東口・西口地区の再開発など大きな転換期を迎えている。
 第1部では、千葉市副市長 神谷俊一氏、千葉大学准教授(芸術学) 神野真吾氏を講師に迎え講演会を開催した。神谷副市長からは、千葉市美術館の拡張事業を中心とした中心市街地全体の活性化に向けたブランドデザインについてご講演



▲4部会を代表して山口部会長 (卸売部会) より挨拶

をいただき、神野氏からは、文化の捉え方や五感を刺激する「ノイズ」(それまでなかった価値づけされていないもの)を我々が新しい価値観として受け入れる寛容性を持つことが文化をつくることに繋がるとの講演をいただいた。
 第2部は、神谷副市長、神野氏に引き続きご登壇いただき、コーディネーターとして自由業部会長でもある(株)ちびざん総合研究所 代表取締役の水野創氏を加えパネルディスカッションを開催した。
 水野氏より昨年12月に実施した交通量調査の結果をもとに、①駅周辺と中央公園周辺の2極化した来街者の集客、②新しいまちづくりの全体像としての進め方、③まちなか居住に対する考え方等について意見を交換した。



▲左から神野氏、神谷副市長、水野部会長 (自由業部会)

3月7日(水)
福祉環境委員会

プラチナセミナーを開催

福祉環境委員会(日暮委員長)は、当所第1ホールで、プラチナセミナー「働き方改革の基本と助成金について」のセミナーを行った。
 千葉労働局雇用環境・均等室室長 室谷留美氏より「働き方改革の実現に向けて」、同局労働基準部監督課主任 監察監督官 花坂泰秀氏より「長時間労働の抑制に向けた取り組みについて」、同局職業安定部職業対策課事業所給付係長 長谷川直樹氏より、「働き方改革に係る労働関係助成金の活用について」のご講演をいただいた。
 当委員会委員含め28名の参加者は、「働き方改革」に向けた政府の取り組み状況や、労務管理の基本、労働関係助成金の申請方法等、真剣に講師の話に耳を傾けていた。



3月7日(水)
総務委員会

30年度事業計画・収支予算を協議

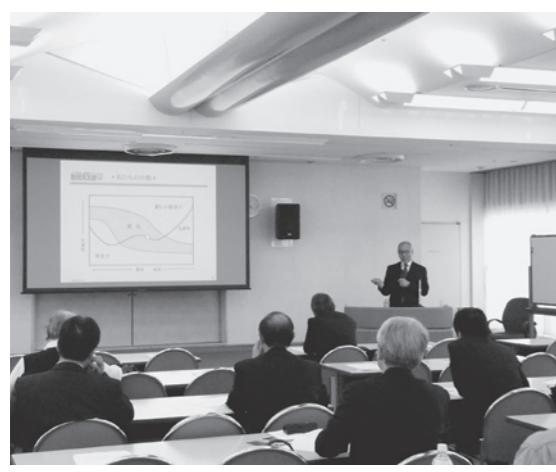
総務委員会(斉藤委員長)は今年度2回目となる委員会を開催した。
 開会にあたり、斉藤委員長は「今回皆様と審議する議題は、3月20日開催の常議員会・通常議員総会に上程する予定となっており、委員の皆様には、活発なご発言をお願いします。」とあいさつした。
 その後の会議の中では、「29年度一般会計・特別会計収支補正予算(案)」について、「30年度事業計画(案)」について、「30年度一般会計・特別会計収支予算(案)」について、内容の審議をした。
 なお、審議を行った議案については、第255回常議員会・第79回通常議員総会で満場一致で承認を得た。



3月13日(火)
工業部会

**工業部会セミナー！
 新入部会員歓迎会を開催**

工業部会(長谷部会長)はセミナー・新入部会員歓迎会を開催した。
 セミナーでは、武州工業株式会社の林社長から「世界と戦う中小企業のものづくり」と題し、同社の特徴である「個流し生産の概要、IoTに取組む背景・意義・効果、従業員育成の取組み等について」ご講演いただくとともに、経済産業省製造産業局の坂本課長補佐から、IoTの導入や活用に関した次年度以降のものづくり支援策等について説明をいただいた。
 その後会場を移し、新入部会員歓迎会を開催した。歓迎会では、入会3年以内の部会員を招待し、正副部会長・所属議員との間で積極的な名刺交換、交流が行われた。



千葉中央会計事務所

税務・会計、監査、公益法人会計、相続税相談

中堅
中小企業の

ビジネス・ドクターとして

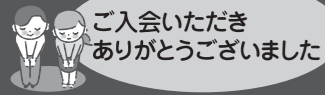
公認会計士・税理士 手島 英男 税理士 吉野 精

公認会計士・税理士 田中 昌夫 公認会計士 岸 健介

公認会計士・税理士 本橋 雄一

http://www.ccaf.jp 千葉市中央区中央1-2-1
 ☎043-225-1211(代)

徹底した所員教育(資格者・職員全員年間40時間の研修義務化)



新入会員のご紹介

☎…事業内容
PR…PR(宣伝)コメント
(順不同・敬称略)

| | | |
|--|---|---|
| 中央区 (学)大塚学園 葵幼稚園 【代表】石川 進一 ☎043-261-7095 【所在地】中央区仁戸名町 ☎ 幼児教育 | 中央区 (学)大森学園 登戸幼稚園 【代表】大森 昭彦 ☎043-241-3512 【所在地】中央区新千葉 ☎ 学校法人立幼稚園 | 中央区 旨いもん食堂かどや 【代表】澤永 真佐樹 ☎043-216-5355 【所在地】中央区中央 ☎ 昼は定食、夜は居酒屋。 |
| 中央区 BAシステム(株) 【代表】中古 隆一 ☎043-306-8670 【所在地】中央区中央港 ☎ 一般貨物自動車運送業 | 花見川区 柳山タイル 【代表】柳山 輝行 ☎043-259-6020 【所在地】花見川区千種町 ☎ タイル工事業 | 花見川区 (株)J・Cコーポレーション 【代表】赤間 有成 ☎043-206-1915 【所在地】花見川区横橋町 ☎ 建築業 |
| 稲毛区 (株)アテンド 【代表】金 英泰 ☎043-239-7092 【所在地】稲毛区小仲台 ☎ 整骨院、鍼灸院 | 若葉区 (株)牧組 【代表】牧 利光 ☎043-497-3861 【所在地】若葉区桜木北 ☎ 鷹、土工事 | 市外 (株)ナナイロ工務店 【代表】小倉 崇之 ☎043-487-0894 【所在地】佐倉市白井田 ☎ 建築工事 |
| 市外 保科工業 【代表】保科 剛 ☎047-487-1540 【所在地】八千代市村上 ☎ 造成ブロック工事、外構工事、タイル工事 | 市外 IT興業(株) 【代表】池之内 裕希 ☎047-476-0118 【所在地】習志野市東習志野 ☎ 外壁工事、展示会場設営 | 市外 仁塗装 【代表】稲増 仁 ☎043-312-3717 【所在地】佐倉市上志津原 ☎ 一般住宅塗装 |
| 中央区 サロンドフルベール 本千葉店 【代表】依田 容枝 ☎043-445-8160 【所在地】中央区長洲 ☎ 自然のハーブで作った化粧品を販売させて頂いて ます。フェイシャルもさせて頂いております。 | 中央区 (学)植草学園 【代表】植草 和典 ☎043-239-2645 【所在地】中央区弁天 ☎ 保育園、こども園、幼稚園、高校、短大、大学の運営及 び管理 | 稲毛区 アネモイ(株) 【代表】岡田 礼子 ☎043-377-9972 【所在地】稲毛区長沼原町 ☎ 法人用ユニフォームの企画製造、卸売、プリンタブル ウェアの加工、販売 |
| 中央区 eightBs 【代表】尤 波 ☎043-245-0228 【所在地】中央区問屋町 ☎ グラフィック、エディトリアル、ウェブ、ブランディング などデザイン全般 | 中央区 鳥の宴 【代表】木村 優介 ☎043-225-1112 【所在地】中央区富士見 ☎ 焼鳥店 ☎ 千葉県産ときめきハーブ鶏を備長炭で、じっくり焼きあげます。 | 中央区 バイオシードジャパン(株) 【代表】李 岩 ☎080-3416-3952 【所在地】中央区中央 ☎ 日用品の貿易業務、農業資材、種苗の生産販売貿易業務 ☎ 農業用種苗、植物工場用種子の専門研究開発会社で種苗の 輸入輸出が得意です。 |
| 中央区 SHコーポレーション(株) 【代表】野津 判仁 ☎043-202-3386 【所在地】中央区本千葉町 ☎ 建築設備メンテナンス、公共職業訓練、障害者就労 支援事業 ☎ 公共職業訓練による、介護員養成研修及び障害者への就労 支援を行う事業の運営 | 中央区 (学)千葉明德学園 【代表】福中 儀明 ☎043-265-1611 【所在地】中央区南生実町 ☎ 短期大学、中学校・高等学校、幼稚園、こども園、保育 園を運営する私立学校。 ☎ 1925年創立。短大、中学・高校、幼稚園、こども園、保育園 を運営する総合学園 | 美浜区 (株)パートナー 【代表】高橋 いづみ ☎043-299-2111 【所在地】美浜区中瀬 ☎ 結婚に関するコンサルタント業を中心に結婚関連事 業を手がけている。 ☎ 結婚を望まれている皆様に、誠心誠意サポートさせて頂 き成婚へのお手伝いを致します。 |

新入会員を募集しております。
 お問い合わせ／お申込みは、千葉商工会議所総務部総務課までご連絡ください。
 お待ちしております。 Tel.043-227-4101 Fax. 043-227-4107
<https://www.chiba-cci.or.jp/> [検索](#)

内科・消化器科・甲状腺・糖尿病外来
 人間ドック・各種健診・マンモグラフィ検診
 がん検診・出張健診

医療法人社団 報徳会
報徳千葉診療所

千葉市中央区本町1-1-13
 ☎ 043-225-6232

総合防犯設備・用品

株式会社 **オシマ**

<http://www.ohshima-cp.com>
 営業センター 千葉市稲毛区宮野木町1664-11
 ☎ 0120-06-2771

専門家による経営の相談窓口(無料)

千葉商工会議所では、千葉県税理士会
 千葉東支部、千葉県社会保険労務士会千
 葉支部のご協力により、税務・労務の相
 談窓口を開設しています。
 経営全般、法律、税務、労務と幅広く
 ご相談に対応しておりますので、お困り
 のことがありましたら、是非お気軽にご
 利用ください。

■中小企業診断士による 経営の相談窓口

●事業計画の作成について相談したい
 ●国や県の公的支援策を活用したいなど、
 経営に関する様々な課題について相
 談に応じます。

【日時】 毎週火曜日・金曜日
 14時～17時

【相談員】 大矢たかし(中小企業診断士)
 石井 孝昌(中小企業診断士)

■弁護士による商工法律相談

●債権が回収できない
 ●契約に関するトラブルが発生したなど、
 法律上の諸問題の相談に応じます。

【日時】 4月20日(金) 14時～17時
 5月18日(金) 14時～17時

【相談員】 榎本 初雄(弁護士)

■税理士による税務相談窓口
 記帳、確定申告等、企業経営における
 税務相談全般に応じます。

【日時】 5月7日(月) 14時～17時

【相談員】 木村 亮(税理士)

■社会保険労務士による労務相談窓口

就業規則、労働保険、助成金等、企業
 経営における労務相談全般に応じます。

【日時】 5月10日(木) 14時～17時

【相談員】 御園富士夫(社会保険労務士)

| 日付 | 分野 | 相談員 |
|----------|------|-------|
| 4月20日(金) | 経営全般 | 大矢診断士 |
| 4月24日(火) | 法律 | 榎本弁護士 |
| 4月27日(金) | 経営全般 | 石井診断士 |
| 5月1日(火) | 経営全般 | 大矢診断士 |
| 5月7日(月) | 税務 | 石井診断士 |
| 5月8日(火) | 経営全般 | 石井診断士 |
| 5月10日(木) | 労務 | 御園社労士 |
| 5月11日(金) | 経営全般 | 大矢診断士 |
| 5月15日(火) | 経営全般 | 石井診断士 |
| 5月18日(金) | 法律 | 榎本弁護士 |

【問合せ】 経営支援課
 ☎043-227-4103

※ご相談を希望される場合はあらかじめ電話
 で相談日時等をご連絡ください。
 ※状況により相談日以外の相談も対応してあり
 ますのでご連絡ください。

小規模事業者の方に有利な融資制度 マル経融資

商工会議所の推薦で「日本政策金融公
 庫」が融資する国の制度です。
 ご利用いただける方

- 1 千葉市内で最近1年以上事業を継続してい
 ること
- 2 当商工会議所の経営指導を申込みの6ヶ月
 以前から受けていること
- 3 所得税(法人税)、事業税、市・県民税等を
 納期限内に完納していること
- 4 日本政策金融公庫の非融資対象業種(金融
 業、投機的事業、一部の遊興娯楽業等)で
 ないこと

※決算内容等によってはご
 希望にそえない場合もご
 ざいます。

マル経融資とは

| 返済期間 | 融資限度額 |
|--|-----------|
| 運転資金 7年以内 <small>(据置1年以内)</small> | 2,000万円以内 |
| 設備資金 10年以内 <small>(据置1年以内)</small> | |
| 金利 | 担保・保証人 |
| 1.11% <small>(平成29年4月12日現在)</small> | 不要 |

利子補給 0.5% 実施中

【問合せ】 経営支援課
 ☎043-227-4103

あなたの健康をサポートする…
 公益財団法人
ちば県民保健予防財団

特定健診 保健指導 一般健診
 出張健診 環境測定 人間ドック
 各種がん検診 各種精密検査

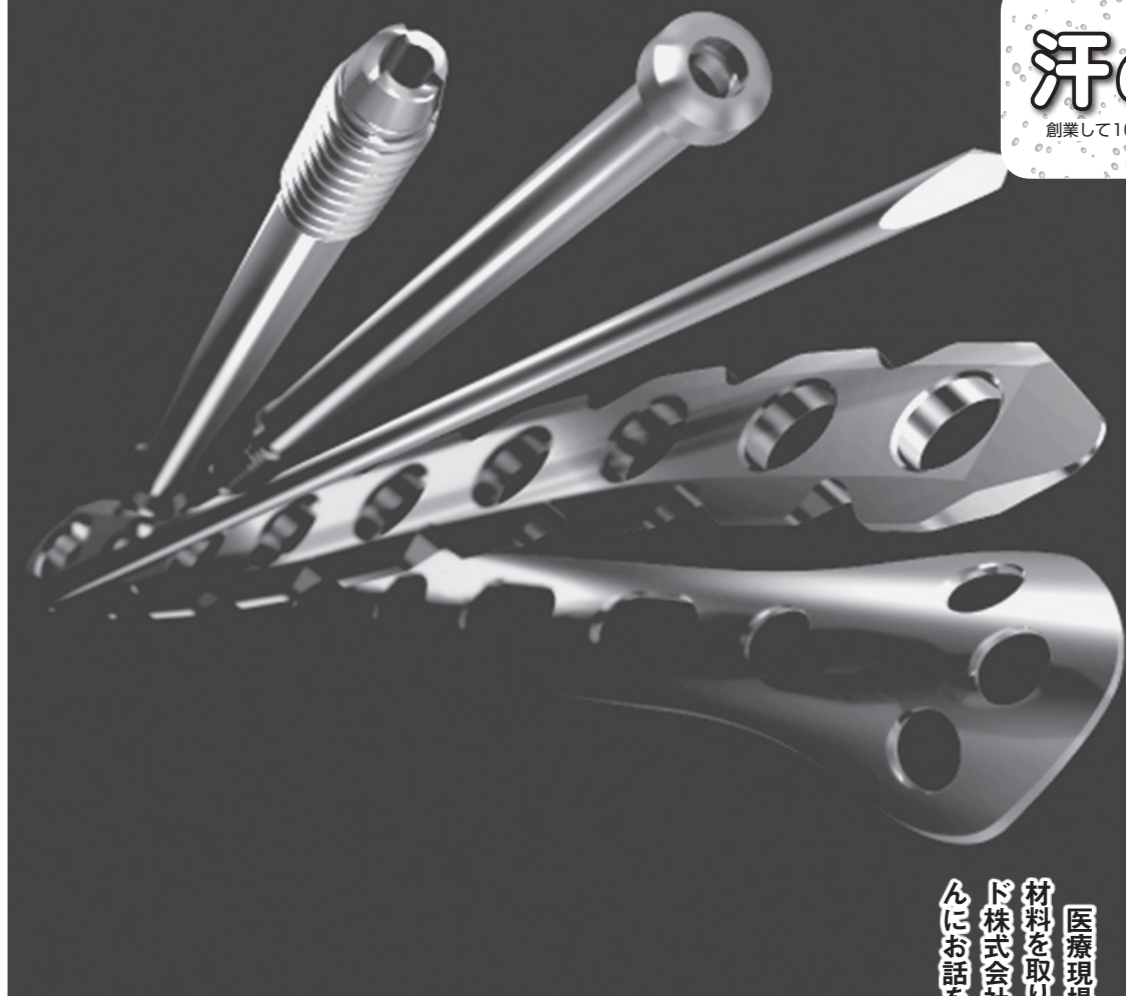
千葉市美浜区新港32-14
 ☎043-246-0265
<http://www.kenko-chiba.or.jp>

電気とシステムの総合コンサルタント

日立特約店
福井電機株式会社

〒260-8524 千葉市中央区問屋町16-3
 TEL043-241-6401 FAX043-247-0291
 銚子・柏・茂原・成田・水戸

患者を思い、現場でも使いやすい 治療材料を制作し、販売する



医療現場の声を反映した骨折治療材料を取り扱うメーカー、ジェイシード株式会社代表取締役の大園穂積さんにお話を伺いました。

東日本大震災が 理念を見直す契機となった

もともと業界にサラリーマンとして医療分野の治療材料を取り扱う外資系メーカーに勤務していたのですが、自分で事業を立ち上げたいと思ったんです。営業職だったので、製品に関して医療現場からは「こんな商品ができないか」などと様々な要望が寄せられるのですが、外資がそれを直接行うのは難しく、また国内メーカーも、新規商品はリスクが高いので、商品開発は売れ筋を追って行く方向にある。別の会社を東京のお台場で立ち上げてはいたのですが、この分野への参入はビジネスとしての先が見えずに躊躇していました。

けれども2011（平成23）年3月



会社DATA
ジェイシード株式会社

代表取締役／大園 穂積
住所／千葉県中央区末広4-24-1
ドミール末広100号
電話／043-308-5094

11日に起こった東日本大震災の被災地の方々が大きな被害に遭われた後、復興に向かって前進されているのを目にして、私自身も自分のビジネスにおいて利益よりも理念、つまり自分のやるべきことを考えました。

医療現場や患者に 必要とされる治療材料を開発

そして、2011（平成23）年6月8日、骨折治療材料を取り扱うメーカーとして現在の会社を創業しました。1年後、前の会社を売却し、同じ場所にあったジェイシード本社を千葉県千葉市中央区に移転しました。

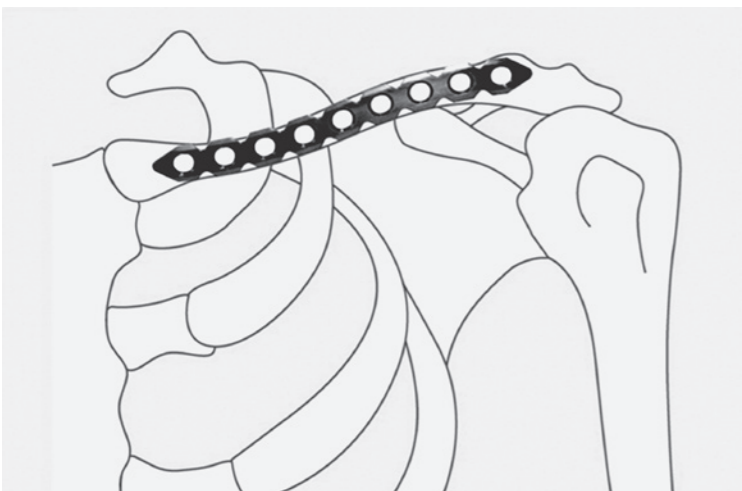
製品としては、創業と同年の11月に鎖骨用プレート「クラビクルプレート」、翌年2月に腓骨用プレート「フィ

と今の製品が新たに改善しなければいけないことも分かります。

JSPインシステムの開発・販売で 認知度と信頼度が飛躍的に向上

2014（平成26）年9月、JSPインシステムの販売を開始しました。この製品は手術中の医師も使いやすく、また手術後の合併症が激減したため、当社も認知度や信頼度も飛躍的に上がりました。実は、ここに至るまでは本当に苦しい時期もあったのですが、この製品が認められたことで、この事業をやっているのではないかと思いはじめました。

今後毎年1アイテム以上の商品ラインナップと重点顧客の増加で展開を図っていきたくと考えています。また会員企業の中で金属精密加工の会社様にはぜひご協力いただけたらと思います。



▲鎖骨形状にあわせたアナトミカルデザイン
※アナトミカル＝「解剖学的な」という意味。人間の身体構造に基づいてデザインされている



▲鎖骨骨折治療用プレート「クラビクルプレート」
プレートの厚さは1.6mmと薄く、他社製品（下）に比べて10%以上薄い

ブラプレート」3月に0.4mmチタンワイヤーの販売を開始しました。製品の開発には苦労しました。現場の医師たちは日本人の身体のサイズに合わせて小さい、薄い、細いなどサイズの縮小などを要望されるのですが、そのまま形にすると、強度が弱まったりして実用に耐えない。素材を変えたり、試行錯誤の連続でした。

特に鎖骨や腓骨などは骨折する人が多く、特に要望が多かった製品です。これらの部位は骨部が皮下に近いので、厚い頑丈な器具では外部からも入れられているのが分かったり、痛みを感じたりする。できるだけ違和感が少なく使用できる製品の開発が必要でした。

この業界の難しいところは、会社を立ち上げてすぐ営業活動ができるわけ



ではないんです。保険が適応される製品なので厚生労働省の許認可が必要で、価格も国が決める。製品が開発されてから発売までに最短でも半年ほどかかってしまうんです。

体育会系気質で、現場の声を 前向きにどんどん集積する

また、病院などに営業に行くと、厚生労働省の認可を受けていても、前例データが豊富な製品を使いたい先生も想像以上に多いんです。新しい会社にとってはこれが大きな壁となりました。私自身、学生時代にラグビーをやっていたので体育会系気質なので、くだけてもどんどん当たって行く気質なんです。学生時代に監督から言われたのは、「ラグビーボールはその形からいんなら方向に向かうが、『これをやるんだ』『絶対に勝つんだ』という方にボールは跳ねる」ということでした。それで育っていますからね（笑）。

だから、使用を断られる先生には「何がダメなのか」「次はどうやったらいいか」を製品を使っていただいた先生には「どうでしたか」と伺い、シートに記入していただき、事細かにどんな声を拾っていった。最初はなかなか協力を得られませんでした。徐々に集まるようになりました。そうなる



▲骨折部を整復する際に用いられるJSPインシステム

人材の定着化に大きな影響を与える 入社後の関わり方



中小企業診断士
吉川 和宏

今月よりの「中小企業診断ナビ」を担当させていただくこととなりました中小企業診断士の吉川和宏と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

早速ですが、4月は新入社員など職場に新しいメンバーを迎える企業様も多いことと思います。縁あって入社された方々ですので、しっかり育ち、戦力となつていただきたいですよね。皆様の職場では、新しいメンバーを迎えるにあたり、どのような準備をされているのでしょうか？

実はこの入社時の受入れ体制が整備されているか否かは、人材の定着と育成に大きな影響を与える要素となります。

■事例

N社は精密機械の製造・販売を事業とする会社で、営業事務係2名の退職に伴い、採用活動を行いました。人材確保が困難といわれるご時世ではありますが、2名の採用人数に対し幸い応募者が数名あり、採用することができました。ところが、折角採用した方が短期間で退職してしまうのです。結局6か月間で1名が定着しましたが、あと1名については7名の方が入社しては退職し、欠員となつていく状況でした。

■原因と課題

その後、ご相談を受け、職場の観察や定着した1名の方、比較的最近入社した方々にヒアリングを行いました。その結果、

①入社時に当面の目標や期待が伝えられていない

②育成プログラムが全く整備されていない
③わからなくなった時に、周りの方に気軽に声を掛けられない雰囲気がある

等のご見えてきました。

今まで入社し退職した方々も、早期に仕事を覚えて戦力になりたいと頑張っていたことと思います。しかし、いつまでにかもわからず、困つても周りの方に聞くこともできない状況が長く続くと、人はやがて苦痛や疎外されていくという感情を抱くようになります。N社の場合は、仕事が終わらないということより、これが退職の大きな理由となっていました。

■解決策

まずは、先輩社員の中から新しく入社した方の育成係を決め、困った時には気軽に聞くことができる環境をつくりました。次に、直属の上司と育成係の先輩社員、入社した方の三者で面談を行い、2か

月後に「どのような姿」になっていたか、目標や期待を明確に伝えるようにしました。N社の場合は、「営業システムの基本的機能を理解し、受注入力や元票出力などの基本操作が一通りできるようにする」といった感じでした。また、このような姿になるための育成プログラムを整備し、入社1カ月目は営業システムの基本入力業務や定型入力業務の習得2カ月目はそれらを一人で入力できるようにするまで、育成プログラムに沿ってOJTを行いました。さらに、チェックリストを作成し習得の進捗確認も行うようにしました。このように積極的にコミュニケーションを取り、意図的・計画的にOJTを行なうことは、とても効果的であり入社した方も定着するようになりました。もし、皆様の職場でも同じようなことが起こっていましたら、入社後の関わり方を再考してみたいかがでしょうか？



「ジェットレポート」いま世界に目を向けて

貿易投資相談 Q&A フィリピンの自動車・二輪車事情

Q

先日出張でフィリピンの首都マニラを訪れたところ、自動車や二輪車でごった返して、交通渋滞のすごさに驚くとともに、とても活気を感じました。フィリピンの自動車・二輪車事情を教えてください。

A

実は、フィリピンは近年、ASEAN10カ国のなかでもトップクラスのスピードで経済成長している国です。ライバルであったタイ、インドネシアに差をつけられ、後発のベトナムには差を縮められ、一時期は「アジアの病人」とまで揶揄されましたが、6年連続で概ね6%を超える成長を続けています。従来、フィリピン経済はおよそ1,000万人の海外出稼ぎ労働者からの送金による個人消費がけん引役でしたが、近年はそれに加え投資の寄与度も増大しています。

安定した経済成長を背景に個人所得も上がり、フィリピンでは特に2013年頃から自動車の販売ペースが早まってきました。それまで販売台数が年間10万台前後だったものが、一気に数倍になったのです。2017年は、増税前の駆け込み需要もあり、前年比18%増の47・6万台を記録しまし

た。メーカー別にみると、2016年のデータでは、トヨタが約16・9万台、三菱自動車が6・1万台と日系2社が新車市場の半数以上を占めます。いすゞ、ホンダ、日産、スズキを加えると、日系メーカーのシェアは74・6%となり、フィリピンにおける日本車の人気の高さがうかがえます。こうした市場の拡大に伴い、ローンなどの金融商品も充実してきています。

他方、二輪車の販売も2015年ごろからペースアップしました。2015年に85万台だったものが、16年には114万台、17年には139万台になっています。経済成長に加えてマニラの交通渋滞の悪化なども二輪車人気を後押ししているとも言われています。フィリピン政府はLRT(首都マニラで運営されているライトレールシステム)や地下鉄など公共交通機関の整備も進めています。その駅まで行く手段が整備されていないため、結

局、二輪車の方が便利という市民の選好が背景にあるようです。

さらに、皮肉なことに、交通渋滞はフィリピンにおける自動車・二輪車タクシー配車アプリ(UberやGrabなど)のユーザー、そしてサービス提供者(車両)を拡大させました。ユーザーにとっては交通手段確保の幅が広がりますし、サービス提供者にとつては副収入のチャンスとなります。これを受け、当局は配車アプリ事業者の車両の新規登録を一時凍結していたほどです。ジェットロでは注目されるマニラの「今」を、衣、食、住等を切り口として経済データや企業インタビューと共にとりまとめ、紹介していますので、以下のページもご参照ください。(ジェットロ マニラスタイル 2017年3月)

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2017/02/3d120a0dd1e6bfa.html>

JETRO
日本貿易振興機構(ジェトロ) 千葉貿易情報センター
☎043-271-4100 FAX 043-271-4480
<https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/chiba>
千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1
ワールドビジネスガーデン(WBG) マリアイースト23階

内科・外科・胃腸科・肛門科・整形外科・皮膚科・泌尿器科

医療法人社団あい

増田病院

〒260-0033 千葉市中央区春日1-16-5
☎ (043) 247-3821
FAX (043) 247-5843

●JR西千葉駅より徒歩5分 ●京成西登戸駅より徒歩5分

知らないと損する 相続税対策

【初回無料相談 受付けています！】

公認会計士・税理士・国税庁OBのベテランがご相談に応じます。
便利の良い千葉駅西口に直結する「ウェストリオ2」11階へお気軽にお立ち寄りください。

相続税対策スタッフ

安心と信頼の **トーク** 税理士法人

〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-4-2 11階
千葉駅オフィス【TEL:043-306-7319】



この度の視察研修では当女性会員の門山美千代さんのご協力をいただきました。櫻木委員長

国会議事堂・迎賓館及び和風別館視察研修会を開催

外部交流研修委員会の活動として、2月15日(木)に、国会議事堂・迎賓館の視察研修会を開催しました。
高梨会長は、オリンピック・パラリンピック特別委員会出席のため欠席となりましたが、当日の朝、お見送りいただきました。晴天にも恵まれ、終始和やかな雰囲気の中、会員同士の絆も更に深まりました。

外部交流研修委員会
参加者18名で国会議事堂・迎賓館 館視察研修を行いました。当日は3月下旬の陽気で風もな

皆さん国会議事堂見学は、一度は経験しているが、迎賓館見学、とりわけ和風別館は初めてでした。国会議事堂は16年の歳月を掛けて完成した格調高い建築です。衆議院議事本会議場では、議事が始まる前のマイクテストを念入りして行っていました。
天皇陛下の御休所、貴族室、中央広場と47都道府県の県木が植えられている庭園を見学しました。昼食は予約をしておいた、カツカレーと国会幕の内弁当で、どちらも美味しくいただきました。国会土産は

歴代総理大臣の似顔絵の本やクリアファイル、お菓子などを買い求めました。
その後、ネオバロック様式の素晴らしい洋風宮殿建築の迎賓館に向かいました。
室内の装飾に京都西陣の金華山織が張られていたり、床は桜花を織り出した段通が敷かれ、鏡、兜、剣、日本の四季の花々などが天井や壁などに施され、日本的な雰囲気を感じました。
外国の賓客をお迎えるにふさわしく立派で想像以上でした。庭園と和風別館は外国の方々にも落ち着いた日本らしさを十分味わっていただけると感じました。

ちーバル2018始動!

平成30年3月9日(金)、千葉市中心市街地まちづくり協議会ちーバル特別部会は、今年で7回目となる食べ・飲み歩きイベント「ちーバル2018」と連携企画をご検討していただける団体向けに説明会を実施した。千葉市中心市街地まちづくり協議会の竹内会長の挨拶後、ちーバル実行委員会の中島実行委員長から「ちーバル2018」の企画説明があった。説明会はメディア関係、協力施設、行政関係、組合関係、飲料メーカー等約30団体が各テーブルに分かれ、ちーバル実行委員会のメンバーと連携等について意見交換を行った。その後は団体同士で名刺交換も行われ、交流を深めることができた。今後どのような企画を実施するかは、今回交流できた団体等を含めて連絡調整を図りながら実行委員会で検討することとした。ちーバル特別部会の山本部会長の閉会の挨拶まで各団体間との活発な意見交換がおこなわれた。



中島実行委員長 山本部会長 竹内会長

平成30年度 まちづくり協議会支援イベント

- 5月3日(木)祝日 6日(日)
@ 中央公園
食楽 ICHIBA
- 5月12日(土)
@ きぼーる
栄町お琴教室
- 7月17日(火) 22日(日)
@ 中央公園
第1回おつまみフェス & ビール祭り
- 7月22日(日)
@ きぼーる
ファイト! ファイト!
ちば! in きぼーる
- 8月12日(日)
@ 中央公園
BROTHER
- 8月21日(火)
@ 中央公園
funky fresh factory
- 9月8日(土)
@ 中央公園
ちば越中おわらの夕べ
- 10月10日(水)
@ 中央公園
ちーバル2018
栄町・富士見1エリア
- 10月31日(水)
@ 中央公園
ちーバル2018
中央蓮池エリア
- 11月18日(日)
@ きぼーる
第14回きぼーる
フラメンコ2018

(3月31日時点)

日本商工会議所青年部 第37回全国大会 岐阜かかみがはら大会に参加しました！



2月15日(木)～2月17日(土)に岐阜県にて『日本商工会議所青年部第37回全国大会岐阜かかみがはら大会』が開催され、千葉YEGとしてはOBの先輩方にもご参加いただき、総勢21名で参加して来ました。

分科会は岐阜県連に所属する各務原YEG、高山YEG、関YEG、恵那YEG、美濃加茂YEG、可児YEGの6単会にて、16分科会の設えをしてくれました。

私は恵那分科会1に参加し、日本

初の水力発電ダム、そのダム湖である景勝地『恵那峡』と、恵那の水と森が作った日本一の地場産物『段ボール原紙生産』の見学、体験をさせていただきました。

本日に全ての行程が素敵な設えでしたが、懇親会場に設置していたウェルカムボードに、恵那YEGメンバーが恵那分科会1に参加した100名の各会社の前で撮影した写真が貼られていた事には一番感動しました。記念事業では今年度卒業メンバー

の卒業式を行い、千葉YEGも今年度卒業メンバーの職を用意し、お世話になった感謝の気持ちを込めてお祝いをさせていただきました。

これからも全国からYEGの仲間が集い、各地域の歴史、産業、文化、おもてなしを体験し、学ぶ事の出来る対外事業に参加していきたいと思えます。

対外交渉委員会
委員長 高野 大海

〈新入会員紹介〉



横川 裕進
(よこかわ ひろみち)
ベリーベスト法律事務所
千葉オフィス
☎043-223-5106
弁護士



須藤 陽介
(すどう ようすけ)
(株)須藤ビル
☎043-254-5422
不動産管理業



金 英泰
(きむ ひろて)
(株)アテンド
☎043-239-7092
接骨院、鍼灸院

SHINKA千葉YEG!

さらに地域に必要とされる存在へ

千葉商工会議所 青年部通信
編集：千葉商工会議所 青年部
総務広報委員会
URL http://www.chiba-yeg.jp
Eメール yeg@chiba-yeg.jp

2月定例会・オープン講演会開催



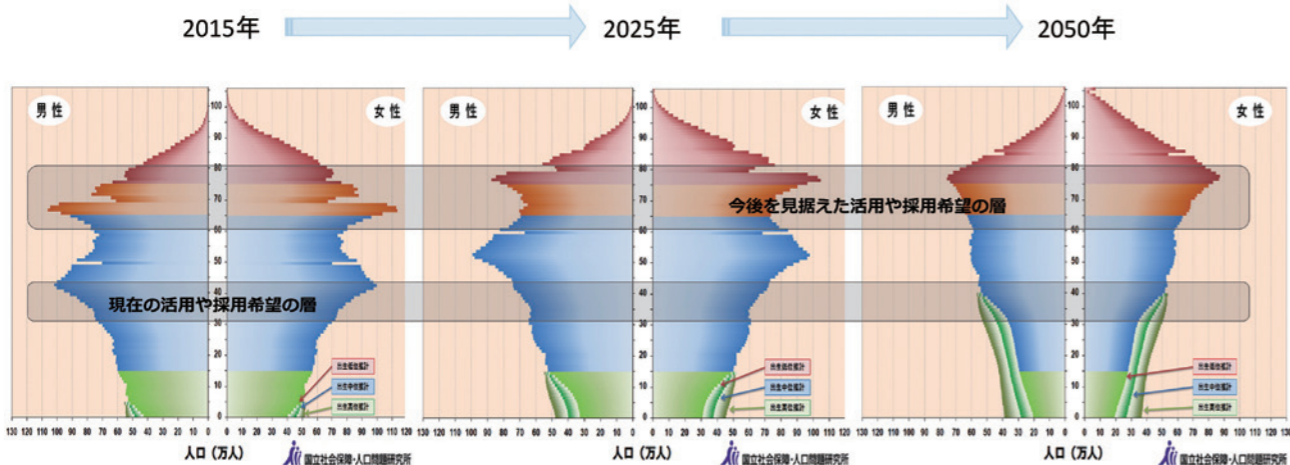
桜の蕾が花咲いて心躍る季節となりました。経営開発委員会の田中です。2月定例会 商工会議所青年部 商工会議所観光・サービス部会、商工会議所小売部会共催オープン講演会を開催致しました。講師は映画コンメンターの有村昆氏をお迎えして「映画から学ぶコミュニケーション術〜あのワンシーンを経営に活かす〜」というテーマで講演を行いました。今回沢山の方にお声がけをさせていただき、初めて第2会場をさせていただきました。お陰様で283名と沢山の参加者をお迎えする事が出来

ました。有村氏が映画コンメンター1ですので映像を交えた講演と言う、また新しい形態での挑戦でした。コミュニケーション術の伝授や映画の楽しみ方を有村氏のコミカルなトークで約1時間半の講演で大変盛り上がる事が出来ました。これからも新しい試みに挑戦する事も多い青年部です。發揮出来る場を与えて下さり本当にありがとうございます。また引き続きご支援の程宜しくお願い致します。

経営開発委員会 田中あすか

労働人口の減少

今後、労働人口の減少は避けられず、
持続的な企業運営には今から60歳以上の労働力活用が不可欠。



中小企業の人材は不足している

現在の日本の労働力をみますと、有効求人倍率の全国平均(2018年1月)が1・59倍で、正社員だと1・14倍となっており、東京都の有効求人倍率は2・08倍で完全な売り手市場となっており、しかも正社員は1・43倍です。これに比べて千葉県は有効求人倍率1・34倍、正社員0・88倍は1人に満たない状態です。千葉県の労働力は有効求人倍率を加味すると東京都内に流出している事も想定でき、そのような理由から地元の特に中小企業や小規模事業者は人材不足・人手不足に陥っています。

顕著な例が建設業で、建設技術者の有効求人倍率は5倍以上となっており、この大きな理由の一つとして、

今後、労働人口の減少が避けられない中で、持続的な企業運営のための労働力確保には高齢者の力が不可欠です。

高齢者の経験やスキルを企業経営に活用する

大手企業ではなく、中小企業や小規模事業者は優秀な人材をどのように確保していけばいいのか。課題解決のポイントとして、高齢者の存在があります。

現在、60歳定年で、65歳までは継続雇用する企業が約8割を占めています。「もう少し、仕事をしたい」「地元を離れていたが、親の介護などの事情で戻り、そこで仕事をしたい」と考える人も多々います。多くの場合、健康年齢70歳ぐらいまでは仕事をしながら社会と関わっていききたいという意識を持っています。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック関連事業等で賃金が上ががり、千葉県内から人が流れており、地元企業が人員を確保できず、仕事が受注できないという切実な事情を抱えています。千葉県に限らず、東京のベッドタウンでもある周辺地域では労働人口の減少が社会問題となっています。持続的な企業運営をするには労働力の確保は重要な課題です。

高齢者人材活用相談事業

シニア人材の経験やスキルを
中小企業・小規模事業者の経営に生かす



高齢者活用相談窓口

有効求人倍率がバブル期並みの水準になるなど人手不足感が高まり、中小企業・小規模事業者にとって、若年層を中心とした人材の確保が難しくなっています。そうした中で女性や高齢者、外国人などの多様な人材の採用を積極的に進めることが求められています。千葉県商工会議所内に開設された高齢者活用相談窓口の高齢者活用相談アドバイザーである増田順也さんに具体的な事業内容を伺いました。

〈高齢者活用相談窓口〉は

千葉県商工会議所は2017年9月1日(金)に、多様な人材の活用を支援するための一環として、現時点ではまだ十分に活用が図られていない60歳以上の高齢者の地元中小企業・小規模事業者への就職を促進するため、専門の相談窓口を設け、紹介業務を開始しました。人材派遣・アウトソーシング事業を手掛ける「パーソルテンプスタッフ株式会社」と提携し、派遣された専任の相談員が窓口で求職および求人に関する相談に対応します。また、求職者データベースを活用して、企業と求職者のマッチングを行うほか、千葉県商工会議所の会員企業を訪問して高齢者受け入れ需要の掘り起こしなどをほかります。

千葉県商工会議所 高齢者活用相談窓口

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1
千葉中央ツインビル2号館13階
TEL 043-227-4101

百花繚乱列島

—江戸諸国絵師めぐり—

開催中～5/20日

会 期：開催中～5月20日(日)
開館時間：10:00～18:00(金・土曜日10:00～20:00)
※入場は会館の30分前まで

休 館 日：5月7日(月)
観 覧 料：一般1,200円(960円)
大学生700円(560円)

※小・中学生、高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
※()内は前売、千葉市在住65歳以上の方、団体20名以上の方の料金

【関連イベント】
■講演会「尾張名古屋は西か東か？」

【講師】神谷浩(名古屋博物館副館長)
4月21日(土)14:00～(13:30開場予定)／11階講堂にて／
先着150名(当日12:00より整理券配布)／参加無料

■千葉のうまいもん！市

千葉の「うまいもん」が大集合！お食事やお買い物をお楽しみください。こどもの日にちなんで「鯉のぼりワークショップ」も開催します。
5月5日(土・祝)11:00～17:00／1階さや堂ホールにて

■市民美術講座
「6つのキーワードでたどる百花繚乱列島」

4月28日(土)14:00～(13:30開場予定)／11階講堂にて／先着150名／聴講無料

江戸時代中後期、全国各地で「ご当地絵師」とも呼ぶべき個性的な画人が輩出されたのをご存知ですか？

本展では北海道から長崎まで、各地から大集結した実力派絵師達の作品、さらに上方や長崎で制作されたご当地の版画作品まで、約190点が一堂に会します。博物学の興隆や明清絵画の流入、そして画人達の活発な交流によって豊かに広がるその世界は、まさに百花繚乱！各地いおしの絵師(うまいもん)との出会いを通して、江戸絵画の豊穡を体感してください。



山本梅逸「花卉草虫図」
名古屋博物館蔵(展示期間：4/6～5/6)



片山陽谷「猛虎図」
三幅対のうち左幅 個人蔵



〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
☎043-221-2311 FAX 043-221-2316 URL <http://www.ccma-net.jp>



千葉市科学館

〒260-0013 千葉市中央区中央4-5-1 Qiball内7～10階
URL <http://www.kagakukanQ.com>
☎043-308-0511

GW企画展「わくわく恐竜ランド」

会場：7階企画展示室
料金：大人 700円、高校生 450円、
小・中学生 250円
(常設展示もご覧になれます)

今回は、人気の恐竜をテーマにした企画展です。「恐竜研究室」「恐竜ものがたり」「恐竜プレイ広場」の3つのコーナーで展開します。

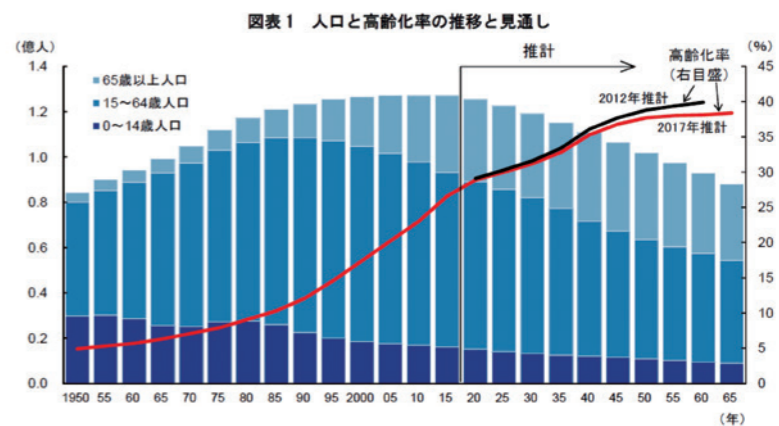
「恐竜研究室」では、さわれる恐竜の化石をはじめ、恐竜造形家の第一人者の荒木一成が創るリアルに復元された恐竜模型やティラノサウルスの最新の恐竜研究を紹介。また「恐竜ものがたり」では、恐竜誕生から絶滅までを紹介する恐竜のからくり装置が登場。さらに、「恐竜プレイ広場」では描いた絵が草原を駆けまわってお絵かき恐竜や自分の体で動かすバーチャルアロサウルスなどの体験型コンテンツが充実。

この春は、千葉市科学館で驚きと発見があふれる恐竜の世界を楽しもう。



期間：4月28日(土)～5月20日(日)※休館日5月7日(月) 時間：9:00～17:00 場所：7階企画展示室
料金：大人700円、高校生450円、小・中学生250円(常設展示含む)

特集 高齢者人材活用相談事業／高齢者活用相談窓口



図表1 人口と高齢化率の推移と見通し
(注) 2015年までは実績、2020年以降は推計。
出典：みずほインサイト「少子高齢化で労働人口は4割減 労働力率引き上げの鍵を握る働き方改革」より引用(2017年5月31日付)

昨年9月に設置された 高齢者活用相談窓口

昨年9月1日(金)に千葉商工会議所内に高齢者活用相談窓口が開設されました。「パーソルテンプスタッフ株式会社」(パーソルグループの「派遣・BPOセグメント」中核会社であり、人材派遣、ビジネスプロセスアウトソーシング、官公庁受託事業等のサービスを提供)と業務提携し、派遣された専門の相談員が現在週2日(火・木)、相談にあたっています。

相談内容は、求人を希望している中小企業や小規模事業者、また年齢60歳以上の方で、千葉市内への就職を希望する求職者です。

会員企業と 求職者のマッチング

また、受入企業等の掘り起こし(専門相談員と千葉商工会議所職員による会員企業への訪問)や、会員企業と求職者のマッチングを行っています。

それで分かったことですが、シニアはお年寄りというイメージを抱いている方がとても多いんです。けれど実際はそうではない。実は窓口にはいろいろなシニアの方は大手電機メーカーで機械の設計を30年以上手掛けてきたとか食品会社の内部統制や品質管理をや

っていたとか、経理・財務のスペシャリストの経験を持っていたりします。シニア求職者がどのような経験やスキルを持っているか、それらが企業に取って大きな武器になることをみていただきたいですね。

一方で、勤務条件は60歳以上の週30時間以上のフルタイム従事者あるいは週20時間未満の短時間労働者ですが、求職者の方々のご希望も多様です。フルタイムを希望する人も、年金受給しているので短時間労働で働きたいという人もいらっしゃいます。

特に短時間労働を希望する人が単独で企業と交渉しながら就活するのは難しいので、マッチングする場所が必要となります。この窓口はパーソルテンプスタッフ株式会社と提携し、専門の相談員の配置や同社の求職者データベースを活用することでそうしたサービスの充実をはかります。また、千葉商工会議所会員企業が採用された場合、請求金額の最大20%が割引される優遇措置がなされます。

現在、企業向けのPRは行われていますが、求職者向けのPRが必要だと考えており、ハローワークにも働きかけを行っています。

人材確保の新たな選択肢として 窓口を活用してほしい

窓口開設から半年ほどが経ちますが、会員企業から求人が出始め、企業側から期待が寄せられています。年齢は問わない実力主義の会社も増えていますが、製造業では素材などの知識なども必要です。生保・損保系企業は知識が豊富な方が対応されると顧客の信頼を得ることが出来ます。今までの事業を拡大したい、事業の幅を広げる知識がほしいという企業にこそ、シニア雇用をお勧めしたいと考えています。

求職者には、職務経歴書などでこれまでのことは分かりますが、対面でのヒアリングをして、何をしたいのぞんでいるのか、どんなことが生かせるか、これからのことをお聞きし、その特性を生かせる企業をお探ししたいと思います。

地方創生のキーワードとして、「人」「労働」も大きな要素だと考えています。千葉で暮らす人々に千葉で働き、千葉で消費していただく。そうした形で地域創生が理想的だと考えています。そのためにもこの窓口で中小企業・小規模事業者のお手伝いをしていきたいと思っていますので、どんどん窓口をご活用ください。